平成30年度事業報告書

自　平成３０年４月　１日
至　平成３１年３月３１日

総 括 的 概 要

２０１８年度の北海道経済は上半期では住宅投資・公共投資では弱い動きがみられたものの、観光入込客数の増勢持続、個人消費や設備投資の堅調さなどから全体としては持ち直し基調がみられた。しかし、９月に発生した北海道胆振東部地震及び道内で発生した大規模停電の影響や余震・電力供給への懸念などに伴い、経済への下押し圧力が見受けられた。家計部門では外出手控えや生活防衛意識の高まりなどによる消費支出の抑制。企業においては店舗休業を余儀なくされたほか、風評被害による旅行キャンセルの発生に伴い観光入込客数が激減するなど、大規模な自然災害が北海道経済には大きな影響を与えた。

このような状況下にあって、当商工会議所は商工会議所に課せられた責務を銘記し、関係機関・団体との連携を密にし、当面する景気対策はもとより、地域経済の再生・振興、社会資本の整備等への対応についての要望等、各般にわたる施策の展開を強く求めるとともに、商工会議所の重点事業である小規模企業振興対策は小規模企業者の経営基盤の強化と健全な発展に資するため、各種事業の推進に努めた。

事　項　別　状　況

1. 定款及び規約等

（1）定　　款

本年度は定款の変更は行わなかった。

（2）規　　約

本年度は規約の変更は行なわなかった。

2. 組　　織

（1）会　　員

Ａ　会　　員　　数

区　　分	前年度末 会　員　数	新　　規 加入者数	脱会者数 (廃業による)	年　度　末 会　員　数
個　　人	２７２	４	２	２７４
法　　人	２５０	６	６	２５０
合　　計	５２２	１０	８	５２４

会費負担口数別会員数

口　数	会員数	口　数	会員数	口　数	会員数
１口	２４３	８口	４	２５口	１
２口	３２	１０口	８	２７口	１
３口	１５２	１２口	１	３０口	４
４口	１０	１３口	１	３５口	２
５口	４９	１５口	２	５０口	１
６口	３	１８口	２		
７口	６	２０口	２		

（議員の選挙は会費１口に付１票、但し、１会員最高５０票を限度とする。）

B　部　　会

部会名	所属業種	所属部会員数
商業部会	卸売業、各種商品小売業、織物・衣服身の回り小売、飲食料品小売、自動車等小売、家具・じゅう器家庭器具小売、その他小売	１５０
建設業部会	総合建設業、職別工事業、設備工事業	７９
工業部会	製造業全般、運輸・通信業	８９
環境衛生部会	飲食店、サービス業（洗濯・理美容業・浴場・旅館業）	１００
庶業部会	農業、林業、金融保険業、不動産業 サービス業（＊環境衛生部会のサービス業以外）	１０６

C　委　員　会

委員会名	委員数	主な審議事項
商工業振興委員会	１４	地域商工業の振興・育成、その他中小企業の振興対策についての事項
観光振興委員会	１５	観光産業の育成、観光客誘致対策等に関する事項
総務委員会	１４	本所の基本的運営並びに他委員会に属せざる事項
地域経済活性化プロジェクト	5	中小企業・小規模事業者等の経営力強化・生産性向上に向けた地域経済活性化への情報収集と検討協議
小企業等経営改善資金審査会	5	小企業等経営改善資金貸付に係る審査

（2）特定商工業者

区分	特定商工業者	内訳	
		会員数	非会員数
法人	２５６	２０１	５５（３６）
計	２５６	２０１	５５（３６）

（　）は非会員中、負担金を納入している数

（３）役　　員

Ａ　平成３１年３月３１日現在の各役員の定数及び実数

区　　分	定　　数	実　　数	備　　考
会　　頭	1	1	
副　会　頭	3	3	
専　務　理　事	1	1	
常　議　員	１３	１３	
監　　事	2	2	

Ｂ　平成３１年３月３１日現在の役員の氏名、企業の名称及び企業上の地位、企業の業種

役　名	氏　名	企業の名称及び企業上の地位	企業の種類
会　頭	後藤哲也	㈱三共後藤建設　社長	建設
副会頭	長岡敬幸	㈲マリモ　社長	洋品販売
〃	中村仁郎	㈲中村商店　社長	不動産業
〃	中川寿一	三星運輸㈱　社長	運輸
専務理事	横山清美		
常議員	永澤則次	㈱ながさわ　社長	食品販売
〃	古舘繁夫	㈲古舘板金工業所　所長	板金
〃	宮田博行	㈱宮田建設　社長	建設
〃	大西均	㈲大西燃料店　社長	燃料販売
〃	福田孝俊	㈲ふくだ　社長	飲食業
〃	石田裕一	クレードル食品㈱　専務	食品加工
〃	池功司	㈲シルバーサポート・ノア　社長	福祉介護
〃	大野秀樹	㈱後楽園　社長	レジャー施設
〃	加藤秀二	㈱美幌マイカーセンター　社長	車輌販売
〃	高橋清文	㈱オホーツク設備　社長	管工事
〃	川上勝利	網走信用金庫美幌支店　支店長	金融
〃	上西惠	㈱ウエニシ　会長	青果物移出
〃	横山直樹	㈱横山土建　社長	コンクリート製造
監　事	松田寿夫	松田部品㈱　社長	自動車部品
〃	朝鳥純一	㈱朝鳥商店　社長	燃料販売

（4）議　　員

A　平成３１年３月３１日現在の各議員の定数及び実数

区　　分	定　数	実　数	備　　考
１　号　議　員	２５	２５	
２　号　議　員	１５	１５	
３　号　議　員	7	7	
合　　計	４７	４７	

B　平成３１年３月３１日現在の議員の氏名、企業の名称及び企業上の地位企業の業種

氏　　名	企業の名称及び企業上の地位	企業の業種	備　　考
１号議員			
澤田孝一	㈱アート印刷　社長	印刷業	
有岡康則	㈱有岡木材店　社長	建材卸	
猪本美行	㈲猪本製作所　社長	家具・建具製造	
上西　恵	㈱ウエニシ　会長	青果物移出	
佐々木明彦	㈱大井機販　社長	農機具販売	
大野江二	大野種苗生産販売㈱　社長	種苗	
髙橋清文	㈱オホーツク設備　社長	管工事	
大野秀樹	㈱後楽園　社長	レジャー施設	
中島　強	㈲さくらホールディングス　社長	飲食業	
山中敏文	㈲さんけん　社長	建築工事	
池　功司	㈲シルバーサポートノア　社長	福祉介護	
北守但祥	㈱タイセー電器　社長	家電販売	
高橋佳三	㈱高橋農機　社長	農機具販売	
種田善夫	㈲種田工務店　会長	建築業	
石澤勝志	㈱電建　社長	電気工事	
中村仁郎	㈲中村商店　社長	不動産業	
加藤秀二	㈱美幌マイカーセンター　社長	車輌販売	
広岡昭雄	㈲ひろおか　社長	衣料品販売	
福田孝俊	㈲ふくだ　社長	飲食業	
古舘繁夫	㈲古舘板金工業所　所長	板金	
乙武俊広	㈲北新電設　社長	電気工事	
佐藤修三	㈲まことと屋　社長	衣料品販売	
味噌一郎	（同）味噌精肉店　社長	精肉卸小売	

２号議員			
永澤則次	㈱ながさわ 社長	食品販売	商業部会
長岡敬幸	㈲マリモ 社長	洋品販売	〃
前田祐輔	㈲前田商店 社長	金物販売	〃
茂手木敏夫	㈱久山商店 専務	文具販売	商業部会
大西　均	㈲大西燃料店 社長	燃料販売	〃
宮田博行	㈱宮田建設 社長	建設	建設部会
田村博和	美幌貨物自動車㈱ 社長	運輸	〃
横山秀喜	㈱四ツ輪工業 社長	管工事	〃
石田裕一	クレードル食品㈱ 専務	食品製造	工業部会
蓮井博文	㈱蓮井鉄工所 社長	鉄骨工事	〃
横山直樹	㈱横山土建 社長	コンクリート製造	〃
三坂重弘	青葉荘 代表	旅館	環境衛生部会
林　真男	㈲こうりん 社長	葬祭業	〃
柳　勝昭	北見信用金庫美幌支店 支店長	金融	庶業部会
菅原雅之	菅原雅之税理士事務所 所長	税理士	〃
３号議員			
川上勝利	網走信用金庫美幌支店 支店長	金融	
後藤哲也	㈱三共後藤建設 社長	建設	
中川寿一	三星運輸㈱ 社長	運輸	
大沼　剛	聖太建設㈱ 会長	建設	
田村栄治	㈱田村精肉店 社長	精肉卸小売	
小島洋司	日本甜菜製糖㈱美幌製糖所 所長	製糖	
西村憲昭	㈱北洋銀行美幌支店 支店長	金融	

（5）部　会　長　等（平成３１年3月３１日現在）

○ 商業部会

部会長	長岡敬幸	㈲マリモ	社長
副部会長	前田祐輔	㈲前田商店	社長
副部会長	茂手木敏夫	㈱久山商店	専務

○ 建設業部会

部会長	古舘繁夫	㈲古舘板金工業所	所長
副部会長	猪本美行	㈲猪本製作所	社長
副部会長	種田善夫	㈲種田工務店	会長

○ 工業部会

部会長	石田裕一	クレードル食品㈱	専務
副部会長	横山直樹	㈱横山土建	社長
副部会長	澤田孝一	㈱アート印刷	社長

○ 環境衛生部会

部会長	福田孝俊	㈲ふくだ	社長
副部会長	大野秀樹	㈱後楽園	社長
副部会長	林　真男	㈱こうりん	社長

○ 庶業部会

部会長	川上勝利	網走信用金庫美幌支店	支店長
副部会長	菅原雅之	菅原雅之税理士事務所	所長
副部会長	池　功司	㈲シルバーサポートノア	社長

（6）委　員　会　等（平成３１年３月３１日現在）

商工業振興委員会（１４名）		
委員長	古舘繁夫	㈲古舘板金工業所所長
副委員長	福田孝俊	㈲ふくだ社長
〃	佐藤修三	㈲まこと屋社長
委員	田村博和	美幌貨物自動車㈱社長
〃	高橋清文	㈱オホーツク設備社長
〃	猪本美行	㈲猪本製作所社長
〃	大沼剛	聖太建設㈱会長
〃	乙武俊広	㈲北新電設社長
〃	北守但祥	㈱タイセー電器社長
〃	澤田孝一	㈱アート印刷社長
〃	西村憲昭	㈱北洋銀行美幌支店支店長
〃	田村栄治	㈱田村精肉店社長
〃	前田祐輔	㈲前田商店社長
〃	山中敏文	㈲さんけん社長

観光振興委員会（１５名）		
委員長	宮田博行	㈱宮田建設社長
副委員長	大野秀樹	㈱後楽園社長
〃	味噌一郎	（同）味噌精肉店社長
委員	加藤秀二	㈱美幌マイカーセンター社長
〃	永澤則次	㈱ながさわ社長
〃	横山秀喜	㈱四ツ輪工業社長
〃	上西恵	㈱ウエニシ会長
〃	佐々木明彦	㈱大井機販社長
〃	大野江二	大野種苗生産販売㈱社長
〃	菅原雅之	菅原雅之税理士事務所所長
〃	高橋佳三	㈱高橋農機社長
〃	中島強	㈱さくらホールディングス社長
〃	林真男	㈲こうりん社長
〃	三坂重弘	青葉荘代表
〃	茂手木敏夫	㈱久山商店専務

総務委員会（１４名）		
委員長	石田裕一	クレードル食品㈱専務
副委員長	池功司	㈲シルバーサポート・ノア社長
〃	横山直樹	㈱横山土建社長
委員	大西均	㈲大西燃料店社長
〃	川上勝利	網走信用金庫美幌支店支店長
〃	有岡康則	㈱有岡木材店社長
〃	小島洋司	日本甜菜製糖㈱美幌製糖所所長
〃	石澤勝志	㈱電建社長
〃	田中祐一	㈲田中工業社長
〃	種田善夫	㈲種田工務店会長
〃	蓮井博文	㈱蓮井鉄工所社長
〃	広岡昭雄	㈲ひろおか社長
〃	松本直樹	㈱ビホロ車輌社長
〃	柳勝昭	北見信用金庫美幌支店支店長

地域経済活性化プロジェクト（５名）		
委員長	川上勝利	網走信用金庫美幌支店支店長
副委員長	池功司	㈲シルバーサポート・ノア社長
委員	菅原雅之	菅原雅之税理士事務所所長
〃	西村憲昭	㈱北洋銀行美幌支店支店長
〃	柳勝昭	北見信用金庫美幌支店支店長

（７）顧　問

土谷耕治	美幌町長
大原昇	美幌町議会議長
降籏槙生	美幌駐屯地司令
中野稔之	美幌警察署長
若林輝彦	前会頭

（８）参　与

横山正造	前副会頭
中村昭士	前監事
有岡貞雄	前監事
久山邦徳	前副会頭
石澤信勝	前監事

3. 選 挙 及 び 選 任

（1）議　　員

本年度は１号議員の選挙は行わなかった。

（2）役　　員

平成３０年６月１５日開催第９８回通常議員総会において、網走信用金庫美幌支店長川上勝利氏、㈱ウエニシ会長　上西　恵氏、㈱横山土建社長　横山直樹氏を常議員に選任。

4. 事　務　局

（1）事 務 局 の 構 成

事務局	部課名	所属事務	職員数
	総務課	庶務、会計、経理、会館管理、行事、調査、広報、美幌峠売店管理	1
	指導課	小規模事業指導業務、青色申告会及び法人会育成 労働保険事務組合	3

（2）事　務　局　職　員

Ａ　職員の職務及び氏名

事務局次長（経営指導員）	深　田　裕　二
指導課長（経営指導員）	伊　藤　健　一
総務係長（補　助　員）	河　野　　聡
庶　　務	漆　原　亜　耶

Ｂ　職　員　の　数

区分	専任職員	経営指導員	補助員	記帳専任職員	傭人	計
男		2	1			3
女	1					1
計	1	2	1			4

5. 庶　　務

（1）文　　書

（　）はファクシミリ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
受　信	２５６ （３７８）	３８８ （３６７）	２６６ （２７６）	２７９ （３３７）	１８５ （２１８）	１９３ （３６６）
発　信	５１１ （３７５）	７４４ （４６９）	８８３ （４０４）	５１３ （６２７）	３６３ （３２６）	３２５ （４８２）

１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	合計
２３７ （３４９）	１９３ （２９８）	２０５ （２４７）	１５５ （２３５）	１７０ （２４６）	２１７ （２３７）	２，７４４ (3,554)
８４８ （７０９）	５０９ （５２２）	２３６ （３２７）	８５７ （３５２）	２５２ （４６５）	２２８ （４４２）	６，２６９ (5,500)

（２）表　彰　・　受　賞

Ａ　表　　彰

◎美幌商工会議所商工従業員表彰式　（表彰年月日　平成３０年１１月２１日）

・特別表彰者（４５年以上）	㈱横山土建	宮本久嗣	
・特別表彰者（３５年以上）	三星運輸㈱	田中和弘	他　１名
・特別表彰者（３０年以上）	㈱アート印刷	橋詰浩二	他　５名
・勤続２５年以上	㈱美幌自動車学校	柏葉智幸	他　３名
・勤続２０年以上	㈲小国商事	岩本秀幸	他　４名
・勤続１５年以上	㈲小林トラクター整備工場	川森教吾	他　５名
・勤続１０年以上	㈲かつや	城　佳苗	他　３名
・勤続５年以上	㈲エヌ・ケイ農機	小林怜央	他　８名

Ｂ　受　　賞

◎北海道産業貢献賞（商工鉱業功労者）

受賞年月日　平成３０年１１月１６日

受　賞　者　　会頭　後　藤　哲　也

◎北海道商工会議所連合会表彰

受賞年月日　平成３０年６月７日

表彰規程第３条該当

常議員	永澤則次
副会頭	中村仁郎
常議員	池　功司
議　員	横山直樹

（３）慶　弔　そ　の　他

関係機関及びその他の式典等に祝辞及び祝意を表し、会員等の不幸には弔慰を表した。また、関係団体の転退任に際しては歓送迎会の主催等を行った。

５月１６日　北海道療育園顧問江口武様告別式
６月１５日　美幌町農協専務理事ご母堂様告別式
８月　１日　第５旅団副旅団長歓迎会
９月１８日　㈱四ツ輪工業会長告別式
９月２６日　北部方面総監歓迎会
１２月１７日　㈲稲垣寝具センター社長ご祖母様告別式
２月　６日　㈲猪本製作所社長義母告別式

6. 会　　議

（1）議　員　総　会

Ａ　通常議員総会

◎第９８回通常議員総会

・日　　時　　平成３０年６月１５日

・会　　場　　美幌経済センター

・出席議員　　議員定数４７名中４７名（内委任状行使者数１２名)、監　　事　２名
　　専務理事・事務局員　３名

議　　題

決 議 事 項

第１号議案　平成２９年度美幌商工会議所事業報告について

第２号議案　平成２９年度美幌商工会議所一般会計収支決算報告について

第３号議案　平成２９年度中小企業相談所特別会計収支決算報告について

第４号議案　平成２９年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支決算報告について

第５号議案　平成２９年度役職員退職給与金特別会計収支決算報告について

第６号議案　平成２９年度財政調整積立金特別会計収支決算報告について

第７号議案　貸借対照表並びに財産目録について

第８号議案　びほろ夏まつり特別会計収支決算報告について

第９号議案　平成３０年度一般会計収支予算更正について

第 10 号議案 平成３０年度中小企業相談所特別会計収支予算更正について

第 11 号議案 常議員の補充選任について

報 告 事 項

１．　びほろ夏まつり開催について

２．　各種事業の進捗状況について

３．　特別委員会の設置について

◎第９９通常議員総会

・日　　時　　平成３１年３月２７日

・会　　場　　美幌経済センター

・出席議員　　議員定数４７名中４７名（内委任状行使者数９名)、監　　事　２名
　　専務理事・事務局員３名

議　　題

決 議 事 項

第１号議案　　２０１９年度事業計画案について

第２号議案　　２０１９年度会員会費１口の金額及び納付について

第３号議案　　２０１９年度一般会計収支予算案について

第４号議案　　２０１９年度中小企業相談所特別会計収支予算案について

第５号議案　　２０１９年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支予算案について

第６号議案　　２０１９年度役職員退職給与金特別会計収支予算案について

第７号議案　　２０１９年度財政調整積立金特別会計収支予算案について

第８号議案　　２０１９年度一時借入金限度額について

第９号議案　　２０１９年度びほろ夏まつり特別会計収支予算案について

報 告 事 項

１．　美幌町要望書回答について

２．　東北海道商工会議所連絡協議会提出案件について

３．　美幌商工会議所議員選挙期日及び選挙日程について

Ｂ　第９８回臨時議員総会
・日　　時　　平成３０年１２月１１日
・会　　場　　美幌経済センター
・出席議員　　議員定数４７名中４３名（内委任状行使者数９名）
　　専務理事・事務局員３名、顧問１名
議　　題
報 告 事 項
　　１．　平成３１年度美幌町に対する要望書提出について
　　２．　各常設委員会からの事業進捗状況について
　　３．　中村昭士元監事からの寄付金について
　　４．　美幌町民新年交礼パーティー開催について

（２）　常　議　員　会
◎第３４７回常議員会
・日　　時　　平成３０年６月１５日
・会　　場　　美幌経済センター
・出席役員　　１１名
議　　題
協 議 事 項
第１号議案　平成２９年度美幌商工会議所事業報告について
第２号議案　平成２９年度一般会計収支決算報告について
第３号議案　平成２９年度中小企業相談所特別会計収支決算報告について
第４号議案　平成２９年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支決算報告について
第５号議案　平成２９年度役職員退職給与金特別会計収支決算報告について
第６号議案　平成２９年度財政調整積立金特別会計収支決算報告について
第７号議案　貸借対照表並びに財産目録について
第８号議案　びほろ夏まつり特別会計収支決算報告について
第９号議案　平成３０年度一般会計収支予算更正について
第10号議案　平成３０年度中小企業相談所特別会計収支予算更正について
第11号議案　常議員の補充選任について
決 議 事 項
第１号議案　特別委員会の設置について
報 告 事 項
　　１．　びほろ夏まつり開催について
　　２．　各種事業の進捗状況について

◎第３４８回常議員会
・日　　時　　平成３０年１１月１２日
・会　　場　　美幌経済センター
・出席役員　　１４名
議　　題
決 議 事 項
第１号議案　平成３１年度美幌町に対する要望事項について
報 告 事 項
　　１．各常設委員会からの事業進捗状況について
　　２．中村昭士元監事からの寄付金について
　　３．新年交礼パーティーについて

◎第３４９回常議員会
・日　　時　　平成３１年３月２７日
・会　　場　　美幌経済センター
・出席役員　　１３名
協 議 事 項
第１号議案　　２０１９年度事業計画案について
第２号議案　　２０１９年度会員会費１口の金額及び納付について
第３号議案　　２０１９年度一般会計収支予算案について
第４号議案　　２０１９年度中小企業相談所特別会計収支予算案について
第５号議案　　２０１９年度美幌峠レストハウス運営特別会計収支予算案について
第６号議案　　２０１９年度役職員退職給与金特別会計収支予算案について
第７号議案　　２０１９年度財政調整積立金特別会計収支予算案について
第８号議案　　２０１９年度一時借入金限度額について
第９号議案　　２０１９年度びほろ夏まつり特別会計収支予算案について
決 議 事 項
第１号議案　　東北海道商工会議所連絡協議会提出案件について
第２号議案　美幌商工会議所議員選挙期日及び選挙日程について

（３）監　査　会
・日　　時　　平成３０年６月４日
・場　　所　　美幌経済センター
・出 席 者　　定数　２名　　出席者数　２名
・監査内容　　平成２９年度事業内容並びに一般会計他各決算内容

（４）部　　会

部　会　名	年 月 日	議　題
商　業　部　会	３０．１０．２９	１．消費税軽減税率対策セミナー支援
建 設 業 部 会	３０．１０．２９	１．消費税軽減税率対策セミナー支援
工　業　部　会	３０．１０．２９	１．消費税軽減税率対策セミナー支援
環 境 衛 生 部 会	３０．１０．２９	１．消費税軽減税率対策セミナー支援
庶　業　部　会	３０．１０．２９	１．消費税軽減税率対策セミナー支援

（５）委　　員　　会

委　員　会　名	年　月　日	出　席者	議　題
商工業振興委員会	30.11.7 31.2.13	１０ １２	１．平成３１年度美幌町に対する要望事項 ２．平成３０年度委員会事業進捗状況 １．平成３１年度委員会事業計画案について ２．平成３１年度商工会議所事業計画案について ３．東北海道連絡協議会要望事項について

観光振興委員会	30.11.6 31. 2.26	１０ １０	１．平成３１年度美幌町に対する要望事項 ２．平成３０年度委員会事業進捗状況 １．平成３１年度委員会事業計画案について ２　平成３１年度商工会議所事業計画案について ３．東北海道連絡協議会要望事項について
総務委員会	30. 4.23 30. 11. 6 31.2.13	１０ ９ １０	１．会員事業所ニーズアンケートについて ２．会員事業所人材確保に関するアンケート １．平成３１年度美幌町に対する要望事項 ２．平成３０年度委員会事業進捗状況 ３．美幌高校支援について １.平成３１年度委員会事業計画案について ２．平成３１年度商工会議所事業計画案について ３．東北海道連絡協議会要望事項について
小企業等経営改善資金審査会	30. 6.28 30. 8. 8 30.12.26 31. 2. 5	5 5 5 5	審査件数　1件 審査件数　1件 審査件数　1件 審査件数　1件　計　4件

（6）その他の会議

会議名	年月日	出席者	議題
正副会頭会議	30. 4. 27 30. 6. 12 30. 8. 30 30. 10. 15 31. 2. 8 31. 3. 19	8 6 6 8 9 8	１．第98回東北海道商工会議所連絡協議会参加 ２．常議員の補充について ３．通常議員総会及び議員総会の開催について ４．総務委員会より（アンケート調査について) １．常議員会並びに通常議員総会に付議する件 １．次年度の夏まつり開催について ２．第５３回北海道・東北商工会議所連絡協議会 ３．美幌峠レストハウステナント料のについて １．各種事業の実施予定について ２．美幌峠レストハウステナント料について ３．各種事業の進捗状況について １．各種事業の進捗状況について ２．美幌町長との懇談会開催について １．常議員会及び議員総会に付議する件 ２．統一地方選挙について ３．ＪＲ乗車券販売の件
美幌まちづくり若者クラブ（びほろ愛し隊）	30. 4. 11 30. 4. 23 30. 5. 17 30. 5. 21 30. 6. 11 30. 6. 27 30. 7. 10 30. 7. 25	10 11 6 12 10 14 9 15	２９年度収支報告、３０年度事業活動について ３０年度事業活動内容について 愛し隊新聞部会 勉強会部会・愛し隊新聞部会について びほろ夏まつりイベントについて びほろ夏まつりイベントについて 愛し隊勉強会 新聞部会より報告 びほろ夏まつりイベントについて 愛し隊勉強会

	30.　7.　31	8	びほろ夏まつりイベントについて
	30.　8.　29	10	愛し隊勉強会
	30.　10.　24	14	愛し隊勉強会
	30.　12.　19	10	美幌町議会議員との懇談会
	31.　2.　28	7	３１年度の活動について
	31.　3.　26	9	３０年度活動及び収支報告、３１年度活動内容

◎美幌町との懇談会

日　　時　　平成３０年１１月２２日
場　　所　　しゃきっとプラザ会議室
出 席 者　　美幌町長・副町長・教育長・各部長
　　美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事・各常設委員会委員長

日　　時　　平成３１年２月２７日
場　　所　　しゃきっとプラザ会議室
出 席 者　　美幌町長・副町長・教育長・各部長
　　美幌商工会議所会頭・副会頭・専務理事・各常設委員会委員長

7. 事　　業

（１）各種事業活動

①観光事業

イ　美幌峠に所有する展望休憩室(指定管理者)・売店を観光客に対し利便を与えた。

ロ　美幌峠イベント実施支援について（美幌峠魅力発信実行委員会）
　美幌峠 BAR
　・日時　平成３０年１０月１９日（金）午後７時～
　・内容　ギタープレイヤーを招聘し、お酒とおつまみを取りながらのギター演奏会

②中心市街地活性化事業の実施

イ　ポイントカードシステム事業「協同組合スマッピーカードびほろ」事務支援

ロ　びほろ町内消費拡大セール事業
　美幌町連合商店会・協同組合スマッピーカードびほろ・美幌商工会議所の 3 団体で、消費拡大による美幌町内の経済活性化を目的に「びほろ町内消費拡大セール」を実施。
「プレミアム付商品券発行事業・子育て世帯応援事業」
　日　時：６月１７日（日）・１月２７日（日）午前１０時 ～ 午後２時
　会　場：しゃきっとプラザ「集団健診ホール」
　内　容　一般の部：10,000 円をプリペイドチャージする際に 1,800 名限定で 3,000 円分の商品券を進呈。
　　若者及び子育て応援の対象者に対しては 10,000 円をプリペイドチャージする際に 600 名限定で 5,000 円分の商品券を進呈する。

ハ　協同組合スマッピーカードびほろ年末年始大売出しの支援
　売出期間　平成３０年１１月１２日～平成３１年１月２日
　抽 選 会　平成３１年１月３日　グランドホテルダイヤモンドホールにて実施
　参 加 店　スマッピーカードびほろ加盟店及び美幌町連合商店会協力店
　内　　容　福袋、商品券、商店賞等の贈呈。

③第６回びほろ夏まつりの開催

納涼花火大会、盆踊り大会、美（Ｂ）級グルメ屋台村、クイズ大会など来場者参加型のイベントを開催し、会場へ訪れたお客様には（見て・食べて・参加して）楽しめる夏まつりを満喫して頂くことにより地域の活性化につなげることができた。

主　　催　　びほろ夏まつり実行委員会
協　　賛　　コープさっぽろ
後　　援　　美幌町
開催日時　　平成３０年８月１１日（土）
開催場所　　美幌小学校グランド
来場者数　　約 6,000 人
実施内容　　（１）納涼花火大会
（２）盆踊り大会（一般盆踊り・子供盆踊り）
（３）BIHORO BASE マルシェ
（４）美級グルメ屋台村の出店
（５）地元屋台村の出店
（６）ブラスバンド演奏会（美幌北中学校、美幌小・東陽小合同）
（７）射的コーナー
（８）大人向けクイズ大会
（９）バルーンアートショー
（10）東京農大応援団パフォーマンス
（11）トドックキャラバンの開催

④平成３０年度小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業

事 業 名：シェアリング・エコノミービジネス調査研究事業
補助金額：４，９９７，８６３円

＜事業の目的＞

地域の遊休資産（空き家・空き店舗・空き施設）と観光宿泊ニーズを効率よくマッチングする「民泊シエアリング・サービス」の事業化及び地域内意識の共有を目的に、①市場性の把握（観光客の地域宿泊ニーズ調査）②シーズの把握（美幌町空き家資源調査）③体制の構築（宿泊施設調査・先進地視察研修）をテーマに調査・研究を実施して、美幌町の新たな経済循環創出の可能性と課題を検証する。

＜事業の内容＞

ⅰ）事業の概要

地域の遊休資産（空き家・空き店舗・空き施設）と観光宿泊ニーズを効率よくマッチングする「シエアリング・エコノミー（共有経済）」の事業化による、地域の新たな経済循環の創出。

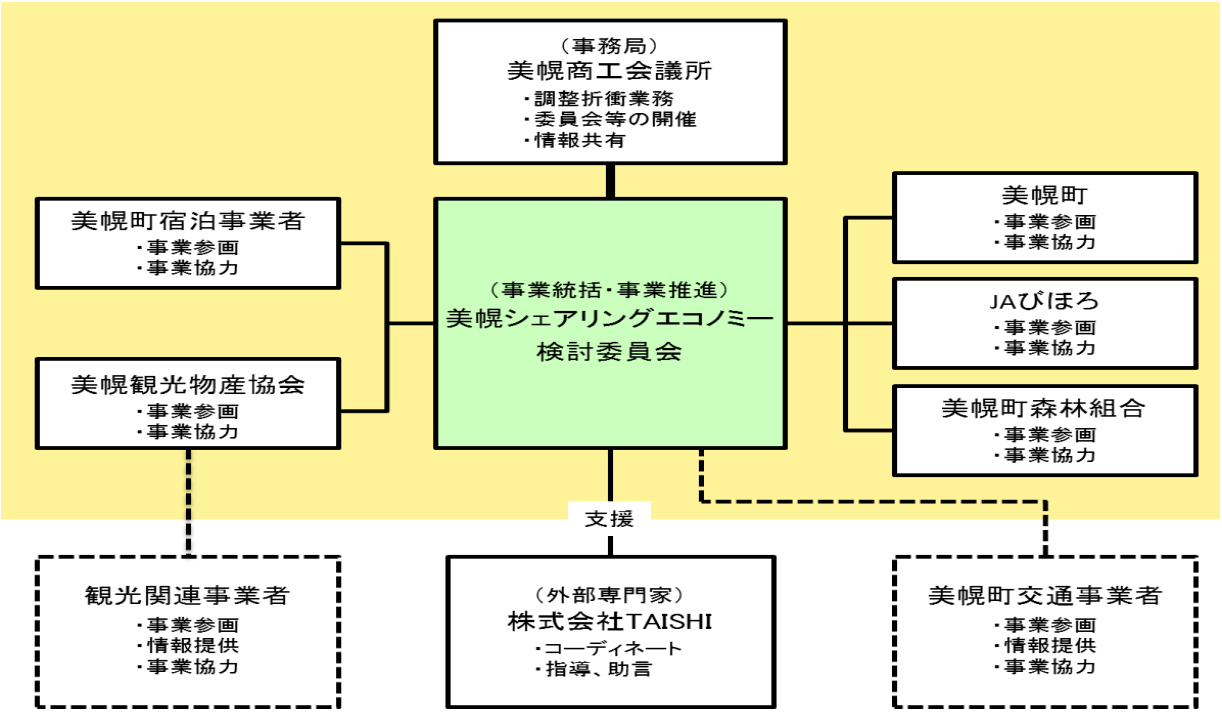
ⅱ）本事業の基本戦略と進め方のイメージ

事業項目	事業内容	実施時期			
		1/4 半期	2/4	3/4	4/4
宿泊ニーズ調査	道東観光客の美幌町宿泊ニーズの把握（女満別空港乗降客）			○	
空き家実態調査	空き家の実態と民泊活用可能性の把握（3 回）	① 所在調査	②→ 所有者調査		③ コスト 調査

宿泊施設利用実態調査	宿泊利用の実態の把握（2 施設）			○	
先進地調査	運営体制づくりの課題と人材育成の課題等の把握（2 地域）		○	○	
美幌シェアリングエコノミー検討委員会	各調査事業の計画立案、及び成果の検討、進捗管理、事業計画案の策定（3 回）	①		②	③
事業総括	報告書作成				○

iii）事業の実施体制

ア）コーディネート（マネジメント）体制（図示）



イ）美幌シェアリングエコノミー検討委員名

区　　分	氏　　名	所　　属・役　　職
専門家	木　村　潤一郎	㈱ＴＡＩＳＨＩ・取締役
相談役	中　村　仁　郎	美幌商工会議所・副会頭
委員長	宮　田　博　行	美幌商工会議所・観光振興委員会
副委員長	大　野　江　二	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	横　山　清　美	美幌商工会議所・専務理事
委　員	味　噌　一　郎	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	永　澤　則　次	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	中　島　　強	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	加　藤　秀　二	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	横　山　秀　喜	美幌商工会議所・観光振興委員会

委　員	上　西　　恵	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	佐々木　明　彦	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	菅　原　雅　之	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	高　橋　佳　三	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	林　　真　男	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	茂手木　敏　夫	美幌商工会議所・観光振興委員会
委　員	那　須　清　二	美幌町経済部商工観光Ｇ観光主幹
委　員	佐久間　大　樹	町経済部商工観光Ｇ観光担当主査
委　員	小　室　秀　隆	町総務部まちづくりＧ政策主幹
委　員	伊　藤　　寿	町総務部まちづくりＧ政策担当主査
委　員	信　太　真　人	美幌観光物産協会・事務局長
委　員	山野寺　秀　紀	美幌町農業協同組合・総合企画推進室長
委　員	阿　閉　秀　行	美幌町森林組合・総務兼製造部長
参画事業者	大　野　秀　樹	㈱後楽園・代表取締役
参画事業者	三　坂　重　弘	旅館 青葉荘・代表
参画事業者	幸　田　英　治	㈲北光ハイヤー・代表取締役
参画事業者	松　岡　智　恵	㈱美幌グランドホテル・代表取締役
参画事業者	石　澤　　晋	㈲フリーポート・取締役工場長
参画事業者	花　田　翔二郎	美幌町観光まちづくり協議会・事務局員
事務局	伊　藤　健　一	美幌商工会議所・指導課長

（４）事業終了日現在の業務別実施状況

	①当初計画の内容	②当初計画の実施状況	③直面した課題と その対応状況
ⅰ）委員会開催	平成30年6月・8月下旬、31年2月の年3回	第1回委員会6月19日、第2回10月31日、第3回1月17日、第4回2月18日、計４回開催した	新規性の高い事業のため各委員の意識醸成が必要だったが、先進地調査や各種調査、事業者の招聘による意見交換会の実施により意識醸成することができた
ⅱ）専門家との協力状況	専門家2名を招聘して協力体制を構築する	専門家１名を中心に事業を推進しました	委員の意識醸成のために事業者を招聘し、本事業の知識を深めていくことができた
ⅳ）調査	宿泊ニーズ調査、空き家実態調査、宿泊施設利用実態調査、先進地調査2回を実施する	宿泊ニーズ調査は9月に実施、空き家実態調査及び宿泊利用実態調査は２月に完了。先進地調査は9月・12月と2回実施。	事業を進めていくうえでホームシェアリングの現状とサービスを開発する上での課題が浮き彫りになり、追加で上記、調査を追加して対応した

⑤タクシーチケット販売事業の実施　　（手数料収益　７６０，７２１円）

⑥ＪＲ乗車券販売委託業務事業の実施　（手数料収益　５６４，２５２円）
平成３１年３月３１日にて受託事業解除

⑦美幌町収入証紙元売り事業
美幌町ごみ有料化に伴い、美幌町一般廃棄物処理手数料の収入証紙元売りの指定を受け、指定ゴミ袋の取り扱いを行なった。

取　扱　店	５１店			
取　扱　高	１０ℓ	12,219 袋	2,443,800 円	
	２０ℓ	19,876 袋	7,950,400 円	
	３０ℓ	13,239 袋	7,943,400 円	
	４０ℓ	17,508 袋	14,006,400 円	
	２５０円証紙	400 枚	100,000 円	
	５００円証紙	480 枚	240,000 円	
		合　計	32,684,000 円	(980,520 円)

⑧会員サービス事業の実施
・商工会議所会員並びに従業員の福利厚生事業の一助として各種共済制度、所得補償制度ＰＬ保険制度、医療共済制度や共通優待サービス事業を実施。
・ＪＡＮメーカーコード登録申請業務及び容器包装リサイクル化委託申請業務を実施。
・会員企業の経営者や従業員、並びに家族の健康管理の充実を目的として健康診断の実施。

⑨合同会社びほろ笑顔プロジェクトに対する支援について
「豚から広がる　ものづくり　ひとづくり　まちづくり」理念として、豚肉から始まった特産品開発は、現在年間１０ヶ月間収穫できる北海道唯一の産地であるアスパラガス、知的障害者施設との連携から生まれた加熱用トマトなど農産物へと広がり、町全体で取り組む町おこし事業を展開。
・地域特性を活かした特産品開発　（美幌とまポン酢・美幌ミートソース）
・美幌町学校給食に参入　　（美幌トマトパスタ・美幌トマトケチャップ）
・各種物産展および商談会出展
・美幌療育病院　ワークセンターぴぽろとの農福連携事業取組み（加熱用トマト栽培）

⑩合同会社びほろ宅配・便利サービスプロジェクトに対する支援
高齢者に加え、障害のある方、病気や子供が小さくて買い物に行けなくて不便を抱えている方及び一般方々の買い物等を支援、さらには空き店舗を活用し「さらら」を開店し、街なかに賑わいをもたらし高齢者等の憩いの場として提供。
・登録会員数　　３０７名
・利用者数　　宅配サービス（延べ７６回）、便利サービス（延べ７４回）
・店舗「さらら」の運営

⑪美幌地方自衛隊協力会事業支援
美幌駐屯地隊員の激励並びに後援等に努めるとともに、自衛隊の実態を認識し、自衛隊の健全な育成・発展に寄与することを目的に役員として事業支援を行った。
・会議等の開催　　幹事会（４月１６日）・役員会・総会（５月７日）
・美幌駐屯地創立６７周年記念行事　　記念式典（７月１６日）
・機関紙「北辰新聞」の月１回の発行

⑫自衛隊美幌駐屯部隊充実整備期成会事業支援

美幌駐屯部隊の存置及び充実整備を図り、併せて隊区内市町村の振興に寄与することを目的とした、町内の自衛隊協力諸団体及び経済界の代表により構成された団体「陸上自衛隊美幌駐屯部隊充実整備期成会」の一員として事業支援を行った。

・会議等の開催　　総　会（４月２０日）
　　役員会（６月１日、１０月１日）

・陳 情 活 動

日　時　平成３０年６月１５日
陳情先　美幌駐屯地・第５旅団・帯広地方協力本部
日　時　平成３０年７月９日
陳情先　第一特科団・北部方面総監部
日　時　平成３０年７月１２日・７月２６日・１０月２２日・１１月１３日
陳情先　防衛省・陸幕・国会議員等

・防衛講話の開催　　平成３１年２月４日
「３０大綱・３１中期防における陸上防衛力」　前陸上幕僚長　岡部俊哉　様

⑬美幌町空家等対策協議会事業支援

防災や衛生等の生活環境の保全を図るため、空家等の発生の抑制や危険な空家の解消を促すなど、空家等対策を総合的かつ計画に進めることを目的に「美幌町空家等対策計画」を策定。

・委員会の開催　８月２７日、９月１４日、１０月１５日、１１月２２日、１２月１９日

⑭美幌町障害者自立支援協議会事業支援

美幌町に居住する障がい者が地域で安心して生活できるよう支援することも目的に活動。

・協議会の開催　５月３１日、１２月１８日、１月２９日
・障害福祉懇話会の開催　　６月１７日、１１月６日、１月１７日

⑮美幌町次世代育成支援推進協議会事業支援

地域における子育ての支援、教育環境の整備、子供を育成する家庭に適した住宅の確保、職業生活と家庭生活との両立の推進その他次世代育成支援対策の実施に関する計画を策定。

・協議会の開催　　８月２３日、１２月２５日

⑯美幌町地域福祉計画実施評価会議事業支援

企業、家庭、地域、福祉団体などが協働し、地域全体の力で解決を目指す「共に生き、支え合う社会を実現すること」を目標とし策定した計画の進捗状況、目標達成度の評価をする。

・会議の開催　平成３１年２月１９日

⑰美幌町シルバー人材センター事業支援

高齢者の豊かな経験と能力を生かし就労機会の確保に向けた事業の支援を行った。

・会議等の開催　　総　会（５月２２日）
　　理事会（５月１６日、８月１０・３１日、１１月１６日、３月２２日）

⑱美幌みどりの村振興公社事業支援

自然環境を活用し、地域住民や都市生者に体験学習や野外活動の普及推進を図り、地域の農林業振興と地域住民の健康増進並びに福祉・文化の向上を図る事業の支援を行った。

・理事会の開催　（５月２５日、１０月２５日、３月２８日）
・その他各種イベントの支援

⑲美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会事業支援

季節労働者の通年雇用促進の為、求人開拓、求人情報の事業支援を行った。

・総会　　４月２３日
・情報誌の発行
・通年雇用化人材育成事業の実施　セミナーの開催（１１月１４日、１月３１日）
・資格取得支援

⑳美幌町地域特産品開発補助金支援事業

地域の豊富な農林畜産物を活用した新たな地域特産品の開発、既存地域特産品の改良により、地域の産業と地域活性化に資する補助金の交付に伴う審査会への事業支援を行なった。

・審査委員会　７月９日
・審査対象応募商品　「ひでちゃん」小麦パスタ、美幌とまポン酢

㉑びほろブランド認証協議会の運営

・びほろブランド認証委員会　　１０月２２日
・びほろブランド推進協議会　　１０月３０日　　３品目を認証する。

びほろブランドとは・・・

美幌産の優れた商品を「びほろブランド」として認証し、他の商品との差別化を図り全国への販路拡大に向けたＰＲをしていこうというものです。その目的は、地域内で連携を図り美幌町の魅力ある商品の認知度やイメージをより高め、６次産業化の促進や地域経済を活性化させることにあります。

びほろブランドの認証は、基本事項に合致した申請商品について、５つの認証基準、①物語性（商品コンセプト）、②独自性、③信頼性、④市場性、⑤将来性を総合的に勘案して決めるものであります。

平成３０年度「びほろブランド認証品」

認証番号	認　証　商　品	会　　社　　名
1	「美幌トマトケチャップ」 社会福祉法人 北海道療育園 ワークセンタぴぽろ様が育てた加熱用トマトから開発した商品。福祉と農業で町を元気に「トマトからの福農商工連携」が実現。美幌産トマトは、リコピン豊富です。	(同)びほろ笑顔プロジェクト 美幌町仲町１丁目 ℡　73-5251
2	「かね久総本店　　天丼の汁」 創業６０年以上の店舗名（かね久）を当店独自の味として、お客様が家庭でも食できるように瓶詰めに。 天丼のたれ以外にも、豚丼や煮物などの隠し味として。	そ ば の か ね 久 ㈲ ふ く だ 美幌町新町２丁目
3	「かね久総本店　　そばの汁」 創業６０年以上の店舗名（かね久）を当店独自の味として、お客様が家庭でも食できるように瓶詰めに。 そばの汁としては当然ですが、ざるラーメンやソーメンなどの汁としてもアレンジ可能な商品です。	

㉒役員・議員に対するＦＡＸ通信事業

号　数	発　　行　　日	掲　　載　　事　　項
２０４	３０．　４．２５	美幌町における景気動向調査報告書
２０５	３０．　５．１８	新規高等学校卒業予定者の求人はお早めに
２０６	３０．　６．２１	北海道横断自動車道網走線アンケート調査協力
２０７	３０．　８．　７	美幌町における景気動向調査報告書
２０８	３０．　９．１１	美幌町カントリーサインの投票にご協力を
２０９	３０．　９．１３	節電のご協力依頼
２１０	３０．１０．１９	補助金申請セミナーご案内
２１１	３０．１０．２５	セミナーご案内
２１２	３０．１１．２２	美幌町における景気動向調査報告書
２１３	３０．１２．２５	年末年始の業務ご案内
２１４	３１．　１．１０	セミナーご案内
２１５	３１．　１．１８	オホーツクの未来を拓くみちづくりフォーラムご案内
２１６	３１．　１．３１	防衛講話ご案内
２１７	３１．　３．１１	美幌町における景気動向調査報告書

㉓美幌高等学校「インターンシップ」事業の支援

勤労や職業観の理解の深化を図り、コミュニケーション能力を養い、地域産業についての理解や地域社会に貢献できる人材育成を目的とする「就業体験」事業の支援を行った。

日　　程　　平成３０年９月１２～１４日　　第２学年　対象８７名

受入企業　　３０事業所

㉔美幌ふるさと祭り事業支援

美幌町手作り出店実行委員会を編成し、暴力団の関係する露店を排除し、町民参加による手作り出店を推進し、美幌ふるさと祭りを実施した。

実施日　　平成３０年９月４・５・６日

場　所　　神社通り

㉕美幌版総合戦略「美幌町まち・ひと・しごと創生推進委員会」事業支援

人口急減・超高齢化という大きな課題に対し、美幌町の特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生するための「美幌版総合戦略」を策定することを目的に事業を行った。

・会議の開催（５月２９日、７月２４日、８月３０日）

㉖美幌町観光まちづくり協議会事業支援

本協議会は、各関係機関が一体となって取組むことを目指した美幌町観光振興革新戦略ビジョンに掲げた事項を実行し、美幌町民を豊かにするためのまちづくりを目的に設立し事業展開。

１．農産品の高付加価値化

○ BIHOROBASE 開催による農産品付加価値化

①7 月 16 日 自衛隊記念式典会場（5 店舗、売上 112,100 円）

②8 月 11 日 びほろ夏まつり会場（8 店舗、売上 233,696 円）

③9 月 1・2 日 ＹＯＧＡＣＡＭＰ会場（5 店舗、売上 49,958 円）

○北海道まるごとフェア出展　会場：池袋サンシャイン

10 月 12～14 日：4 日間（2 事業者 4 品、売上 40,500 円）

○美幌フェア開催　開催場所：どさんこプラザ札幌店

11 月 28 日～12 月 4 日（美幌認証商品 26 品、売上 208,882 円）

２．滞留型観光商品開発

（１）ヘルスツーリズム開発

○ 女満別空港ヒアリング調査（女満別空港ビル出発ロビー2F）
9 月 22 日～24 日、200 サンプル（内、外国人 8 サンプル）

○ ランドオペレーション機能構築に向けた勉強会及びセミナーの参加
①1 月 17 日開催「民泊・体験説明会」AirBnb・民泊・体験提供者招聘（参加者 37 名）
②12 月 26 日「網走観光シンポジウム・セミナー（地域資源活用）」参加
③ 2 月 1 日「網走観光シンポジウム・セミナー（インバウンド）」参加

○ 新たなコンテンツの開発（６コンテンツ）
①感じる、美幌町で一生に一度の星空体験　道東唯一の星のソムリエと共に
②Let’s cooking a Japanese lunch box
③“笑顔になる魔法”日本文化折り紙体験教室 in bihoro
④Drink, eat, laugh! hopping in Bihoro
⑤感じる楽しさ、普段は味わえない大自然 DIY 体験
⑥美幌町唯一のお米屋「米夢館のごはんソムリエ」のふっくらごはんを味わう体験

○ 旅行会社等への営業活動の実施
① 農村宿泊事業参画団体への相談・支援に関わる地域支援会議（7 月 6 日参加）
②一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構（8 月 31 日訪問）
③株式会社 JTB 教育第二事業部 営業推進課（9 月 2 日訪問）
④株式会社日本旅行北海道（1 月 11 日訪問）
⑤北海道オプショナルツアーズ株式会社（2 月 13 日打合せ）

○ 有名インストラクター招聘による集客力向上
YOGA CAMP BIHORO2018 開催〔9 月 1 日・2 日〕美幌峠ほか４会場、２７プログラム
インストラクター11 名招聘　参加延人数：476 名、チケット売上 944,200 円

（２）グリーンツーリズム開発

○ 星空観測会テストモニター事業の実施
①7 月 7 日、②7 月 28 日、③7 月 30 日、④8 月 4 日（計 4 回開催）
会場：美幌みどりの村　参加延人数：71 名　売上 32,600 円

○ 星空観測会実施に向けた研修会の参加
4 月 16 日～19 日「星空ビジネスセミナー」フォレスト・イン昭和館
星空案内人・星のソムリエ資格取得

○ 農業体験推進に向けた勉強会及び先進地調査の実施
①第 1 回 農村ツーリズム研修会〔6 月 6 日 15：00～ 経済センター〕
講師　㈱ノースプロダクション 代表取締役　近江正隆氏（参加者 29 名）
②第２回 農村ツーリズム研修会〔2 月 25 日 15：00～ 経済センター〕
講師　㈱いただきますカンパニー　代表取締役　井田芙美子氏（参加者 60 名）
③6 月 15 日先進事例調査（十勝郡芽室町・浦幌町・幕別町）（3 名）

○ 教育旅行の推進・受入
①大阪清風南海高校（１回目）大阪府高石市　売上 234,252 円
7 月 29 日生徒 15 名・教諭 1 名、30 日生徒 18 名・教諭 1 名（合計 33 名）
②大阪高等学校（2 回目）大阪市東淀川区　売上 180,300 円
3 月 3 日生徒 32 名・教諭 1 名（合計 33 名）
③12 月 13 日「北海道教育旅行説明会・相談会」（参加 3 名）TKP 品川ｶﾝﾌｧﾚﾝｽｾﾝﾀｰ

○ 林業体験コンテンツ開発
①6月5日先進事例調査〔北海道川上郡下川町〕(5名)
②8月9日林業体験開発事業「精油づくり体験プログラムモニター」雨天中止

３．計画実行に向けた会議等

○ 協議会（総会）の開催　平成３０年４月２３日（月）１５:００～ 経済センター

○ 幹事会の開催（計８回開催）会場：経済センター
第12回 ４月１３日（金)、第13回 ７月１１日（水)、第14回 ８月２０日（月）
第15回 ８月２４日（金)、第16回 １１月１３日（木)、第17回 １２月１０日（月）
第18回 ２月　６日（水)、第19回 ３月７日（木）

○プロジェクト会議の開催（延２８回開催）
４／９（5)、５／８（4)・９（1)、６／１１（1)・１９（1)・２０（3)、７／１１（1)・２０（1)、８／３１（1)、１０／２２（1)、１１／２９（4)、１２／7（1)、１／３１（1)、２／１４（1)、３／１（1)・２５（1)・２７（1)

○シンポジウムの開催（有名インストラクター招聘)
9月1日（土）19：00～20：30 美幌グランドホテル 参加者84名
テーマ「美幌が提唱する～新しい自分に生まれ変わる旅～
日本のYOGAの聖地を実現するためには」

㉗青年部活動

１．会　　議

（1）通　常　総　会

1）日　　時　３０年４月２６日（木）１９：３０～ 経済センター
出 席 者　１５名、委任状９通
決議事項　①２９年度 事業報告及び収支決算報告について
報告事項　①退会報告
②平成30年度 道東協議会 第１回会長会議のご案内

2）日　　時　３１年３月２８日（木）１９：００～ 肉の割烹　田村
出 席 者　１６名、委任状８通
来　　賓　後藤会頭
決議事項　①２０１９年度 役員予定者変更について
②２０１９年度 事業計画（案）及び収支予算(案)について
③２０１９年度 特別会費徴収（案）について
報告事項　①第31回北海道ブロック大会美幌大会収支決算報告
②美幌町企業合同入社式及び研修会の開催について

（2）臨　時　総　会

1）日　　時　３０年１０月３１日（水）１８：３０～ 中国料理 天上天
出 席 者　１９名、委任状６通
決議事項　①２０１９年度 会長予定者選出について
②２０１９年度 北海道ブロック代表理事及び北海道商工会議所青年部連合会会長承認について

2）日　　時　３０年１２月４日（火）１９：００～　経済センター
出 席 者　１２名、委任状１１通

決議事項　①平成 31 年度 北海道ブロック代表理事予定者再選出について
②平成 31 年度 美幌商工会議所青年部役員選出について
報告事項　①第 31 回北海道ブロック大会美幌大会開催報告について
②平成 30 年度 素敵な出会い交流パーティーの開催について
③日本商工会議所青年部第 36 回全国会長研修会 参加報告
④平成３０年度ＹＥＧが創る夢ある北海道会議フォーラム

（3）役　員　会

1）日　時　３０年４月５日（木）１２：００～　美幌グランドホテル
議　題　①美幌町企業合同入社式及び研修について
②通常総会開催日について
③ブロック大会実行委員会開催日について

2）日　時　３０年４月２６日（木）１８：３０～　経済センター
議　題　①通常総会提出案件について
②平成 30 年度 渉外事業費特別会計について
③道東協議会第１回会長会議及び懇親会の開催について
④第１回「ＹＥＧが創る夢ある北海道会議」の開催について
報告事項　①北海道 YEG 第 1 回理事会・総会参加報告
②北海道ブロック大会開催地連絡会議（参加報告）

3）日　時　３０年５月１７日（木）１２：００～　経済センター
議　題　①合同部会（北海道ブロック大会美幌大会）開催について
②実行委員会（北海道ブロック大会美幌大会）開催について
③日本商工会議所青年部 全国会長会議について
④第 39 回美幌観光和牛まつり運営支援（当日２名）について
⑤平成 30 年度 渉外事業特別会計支出規定（案）について
報告事項　①北海道 YEG 第 1 回ＹＥＧが創る夢ある北海道会議（参加報告）

4）日　時　３０年６月１５日（金）１２：００～　美幌グランドホテル
議　題　①第 31 回北海道ブロック大会開催概要・収支予算一部修正等について
②美幌大会ＰＲ隊について
③水辺で乾杯２０１８への協力について
④平成 30 年度 渉外事業特別会計支出規定について
報告事項　①第 1 回道東協議会（参加報告）

5）日　時　３０年７月１８日（水）１９：００～　経済センター
議　題　①浦河商工会議所青年部創立５０周年記念式典・記念祝賀会について
②日本 YEG 平成 30 年度ネットワーク委員会委員長 高橋亨果君 激励会
③２０１８びほろ夏まつり運営協力について
④青年部会員加入について
報告事項　①道央・道南協議会連絡会議（石狩会議）
②第２回「ＹＥＧが創る夢ある北海道会議」
③道北協議会
④日本商工会議所青年部全国会長会議

6）日　時　３０年８月２９日（水）１８：３０～ 経済センター
議　題　①美幌大会開催までの確認事項・スケジュールについて
②根室商工会議所青年部設立３０周年記念式典・祝賀会について

③青年部会員加入について
報告事項　①浦河商工会議所青年部創立５０周年記念式典・記念祝賀会について

７）日　　時　３０年９月１０日（月）１８：３０～ 経済センター
議　　題　①美幌大会開催までの確認事項・スケジュールについて
②根室商工会議所青年部設立３０周年記念式典・祝賀会について

８）日　　時　３０年９月２１日（金）１８：３０～ 経済センター
議　　題　①美幌大会開催までの確認事項・スケジュールについて

９）日　　時　３０年１０月１７日（水）１８：３０～ 経済センター
議　　題　①2019 年度会長予定者選出について
②臨時総会開催日程について
③2019 年度北海道ブロック会長会議体制について
④ブロック大会美幌大会打上について
⑤第 36 回全国会長研修会「とかち帯広会議」参加登録者について

１０）日　　時　３０年１１月１２日（月）１８：３０～ 経済センター
議　　題　①２０１９年度 出向者変更について

１１）日　　時　３０年１１月２６日（月）１８：３０～ 経済センター
議　　題　①臨時総会提出案件について
②第 31 回北海道ブロック大会美幌大会開催報告書について
③第 3 回美幌街コン実施について【街コン委員会】
④平成 30 年度 YEG が創る夢ある北海道会議フォーラムについて
⑤北海道 YEG 代表役員会・理事会の開催について

１２）日　　時　３０年１２月１０日（月）１２：００～ 美幌グランドホテル
議　　題　①北海道商工会議所青年部連合会第３回理事会・
平成３１年度ブロック代表理事　選出の経過報告について
②第 31 回北海道ブロック大会美幌大会収支決算見込みについて
③平成 30 年度出向理事への渉外事業費支出について
④日本商工会議所青年部 第 38 回全国大会宮崎大会参加について
⑤素敵な出会い交流パーティー進捗状況について
報告事項　①平成 30 年度 YEG が創る夢ある北海道会議フォーラム参加報告
②滝川 YEG とのブロック大会引継会議の開催について

１３）日　　時　３１年１月１１日（金）１２：００～ 経済センター
議　　題　①素敵な出会い交流パーティー進捗状況について
②日本商工会議所青年部 第 38 回全国大会宮崎大会参加について
③平成 30 年度出向理事への渉外事業費について
④帯広商工会議所青年部「創立３０周年記念式典・祝賀会」について
⑤道東協議会第２回会長会議参加について
⑥2019 びほろ冬まつりイベント運営協力について
⑦会員変更等について
報告事項　①岩見沢 YEG　2019 年「新春の集い」参加報告

（４）次年度並びに現・新年度役員会
１）日　　時　３１年２月６日（水）１２：００～ 美幌グランドホテル
議　　題　①2019 年度事業計画及び収支予算について
②合同入社式・新入社員研修の開催日について

報告事項　①素敵な出会い交流パーティー開催報告
②日本商工会議所青年部 第38回全国大会宮崎大会参加について
③帯広商工会議所青年部「創立３０周年記念式典・祝賀会」について

２）日　　時　３１年３月１８日（月）１２：００～ 美幌グランドホテル
議　　題　①通常総会提出案件について
②素敵な出会い交流パーティー事業報告
③合同入社式・新入社員研修の開催日について

２．事　　業

（１）日本商工会議所青年部 第31回北海道ブロック大会美幌大会

１）開催日・参加登録数
日　　時　平成３０年１０月５日（金)、６日（土）２日間
会　　場　美幌町民会館びほーる 他
参加登録　６０２名
テ ー マ　結（ゆい）～地域を結ぶ。人を結ぶ。経済を結ぶ。～

２）１０月５日（金）開催概要について
①10:00～11:00　表敬訪問美幌町役場・美幌商工会議所（訪問者８名）
②11:00～13:00　北海道ＹＥＧ代表役員会 美幌町民会館（参加16名）
③13:00～14:00　北海道ＹＥＧ理事会 美幌町民会館（参加56名）
④15:00～17:30　北海道ブロック会長会議 美幌町民会館（道内63名、道外24名）
⑤18:00～20:00　前泊者交流会 美幌グランドホテル（参加145名）
⑥20:30～22:00　前泊者ナイト 美幌町内飲食店（参加96名）

３）１０月６日（土）開催概要
①11:00～12:45　記念式典 美幌町民会館びほーる（登録602名）
②14:00～16:00　第１分科会「ビジネスマインドセミナー」（参加67名）
③13:00～16:30　第２分科会「美幌峠を用いた観光開発」（参加10名）
④13:00～16:30　第３分科会「カーリング体験から考えるオホーツク観光 in 北見」
アドヴィックス常呂カーリングホール（参加26名）
⑤13:00～16:30　第４分科会「オホーツク歴史体験 in 網走」網走監獄（参加31名）
⑥13:15～16:00　ＯＢサロン　美幌グランドホテル（参加43名）
⑦17:15～19:30　大懇親会 グリーンビレッジ美幌特設会場
⑧20:00～21:30　美幌ナイト 美幌町内飲食店５店舗（参加150名）

４）諸会議・リハーサル等
①実行委員会
第１回　６月　６日（水）　１９：００～　居酒屋 加賀屋（参加20名）
第２回　６月１５日（金）　１９：００～　経済センター　（参加21名）
第３回　７月１８日（水）　１９：３０～　経済センター　（参加19名）
第４回　８月２７日（月）　１９：３０～　居酒屋 加賀屋（参加24名）
第５回　９月１４日（金）　１９：００～　経済センター　（参加20名）
第６回　１０月　１日（月）　１８：３０～　経済センター　（参加26名）

②合同部会
第１回　４月１８日（水）１２：１０～　美幌グランドホテル 部会長会議
第２回　５月２３日（水）１９：００～　中国料理 天上天

③総務式典部会
第１回　５月２９日（火）　２０：００～　久山商店（参加４名）
第２回　７月　９日（月）　２０：００～　久山商店（参加５名）
第３回　８月　９日（木）　２０：００～　デザイン工房バード（参加３名）
第３回　９月　３日（月）　１９：３０～　久山商店（参加３名）
第４回　９月２４日（月）　１９：３０～　久山商店（参加４名）
第５回　９月２６日（水）　１５：００～　美幌町民会館びほーる（参加４名）
第６回　１０月　３日（水）　１８：００～　経済センター（参加20名）

リハーサル　８／２（木）９／１８（火）９／２６（水）
記念誌校正作業　９月１２・１４・１７・１８・１９日　久山商店（参加3～7名）

④分科会部会
第１回　５月　１日（火）　１２：００～　美幌グランドホテル（参加５名）
第２回　７月１７日（火）　１２：００～　美幌グランドホテル（参加４名）
第３回　８月　２日（木）　１８：００～　オート・キープス　（参加６名）
第４回　８月　６日（月）　０９：００～　博物館 網走監獄　（参加８名）
第５回　８月１７日（金）　１９：００～　居酒屋 天照　（参加７名）
第６回　９月２７日（木）　１９：３０～　居酒屋 加賀屋　（参加９名）

⑤懇親会部会
第１回　４月１１日（水）　１９：００～　居酒屋 天照　（参加５名）
第２回　６月２２日（金）　１９：００～　居酒屋 加賀屋（参加５名）
第３回　７月２６日（木）　１９：００～　居酒屋 加賀屋（参加９名）
第４回　８月２４日（金）　１９：００～　居酒屋 加賀屋（参加５名）
第５回　９月１７日（月）　１１：００～　みどりの村　（参加７名）
第６回　９月２９日（土）　１８：００～　工藤工務店　（参加７名）

５）大会ＰＲキャラバン
①道央・道南協議会連絡会議（石狩会議）
日　時　３０年６月２２日（金）協議会１７：００～、懇親会１９：００～
会　場　石狩商工会議所・割烹 金大亭
参加者　坂本大会長他３名
②第２回「ＹＥＧが創る夢ある北海道会議」
日　時　３０年６月２３日（土）協議会１５：３０～、懇親会１８：００～
会　場　ホテルニューオータニイン札幌　２階「北斗の間」
参加者　坂本大会長他６名
③道北協議会（名寄会議）
日　時　３０年６月２５日（月）協議会１８：００～
会　場　笑楽厨房　なごみ庭 名寄店
出席者　坂本大会長他３名

（２）定　　例　　会　※第31回北海道ブロック大会美幌大会主管のため開催なし

（３）美幌ＹＥＧ事業関係・他団体との交流

１）美幌町企業合同入社式・研修会
日　　時　３０年４月１３日（金）１６：００～
入 社 式　16：00～　８社１５名参加
研 修 会　16：30～　「社会人基礎力が身につくコミュニケーション研修」

講師　おおもと経営オフィス　代表　大本佳典　氏
交 流 会　18：30～　１０名参加
会　　場　美幌経済センター３階会議室・第２研修室
青 年 部　１０名

２）エコキャップＰＲ運動　※雨天のためイベント中止

３）美幌夏まつり設営・撤収支援
日　　時　３０年８月１０日（金）１１日（土）１２日（日）３日間
場　　所　美幌小学校グランド
参 加 者　村田会長ほか延１１名

４）素敵な出会交流パーティー
日　　時　３１年1月２６日（土）１９：００～２１：００
会　　場　アカシヤ
参 加 者　男性４８名、女性３６名　計８４名

５）びほろ冬まつりイベント支援
日　　時　３１年1月２７日（日）１０：００～１４：００
会　　場　冬まつり特設会場
参 加 者　村田会長ほか８名

（３）北海道 YEG・日本 YEG 関連諸会議

１）北海道商工会議所青年部連合会　代表役員会
第１回　日時　３０年４月２１日（土）１１:００～１２:３０
会場　登別市ホテル平安／出席：大野秀樹・坂本美紗
第２回　日時　３０年６月２３日（土）１３:３０～１４：３０
会場　ホテルニューオータニイン札幌／出席：大野秀樹・坂本美紗
第３回　日時　３０年１０月５日（金）１１:００～１３:００
会場　美幌町民会館／出席：大野秀樹・坂本美紗
第４回　日時　３０年１１月２８日（水）１６:３０～１８：００
会場　北海道経済センター／出席：坂本美紗
第５回　日時　３０年１２月８日（土）１４:００～１６:００
会場　ANA クラウンプラザホテル札幌／出席：坂本美紗・村田将昭
第６回　日時　３１年３月１６日（土）１１:００～１３:００
会場　登別市ホテル平安／出席：坂本美紗

２）北海道商工会議所青年部連合会　理事会
第１回　日時　３０年４月２１日（土）１３:３０～１４:３０
会場　登別市ホテル平安／出席：大野・坂本・村田・石澤・久山・伊藤
第２回　日時　３０年１０月５日（金）１３:００～１４:００
会場　美幌町民会館／出席：大野・坂本・村田・工藤
第３回　日時　３０年１２月８日（土）１３:３０～１４:３０
会場　ANA クラウンプラザホテル札幌／出席：坂本・村田・工藤・石澤
久山
第４回　日時　３１年３月１６日（土）１３:３０～１５:３０
会場　登別市ホテル平安／出席：坂本・村田・石澤りん

３）日本商工会議所青年部平成３０年度北海道ブロック会長会議
第１回　日時　３０年４月２１日（土）１５:００～１７:３０

会場　登別市ホテル平安／出席：村田
第２回　日時　３０年１０月５日（金）１５:００～１７:３０
会場　美幌町民会館／出席：大野・坂本・村田

４）日本商工会議所青年部第 31 回北海道ブロック大会美幌大会 連絡会議
日　時　３０年４月２１日（土）１５:００～１６:３０
会　場　登別市ホテル平安
参　加　大野・坂本・石澤・工藤・小関・浦野・久山・伊藤

５）日本商工会議所青年部 役員会
第１回　日時　３０年４月２０日（金）１４：３０～１６:３０
会場　北海道　岩見沢コミュニティプラザ／出席：大野秀樹
第２回　日時　３０年６月９日（土）１５：１５～１７:４５
会場　北海道　とかちプラザ大集会室／出席：大野、坂本、村田
第３回　日時　３０年７月２０日（金）１５：００～１７：３０
会場　宮崎県　シーガイヤコンベンションセンター／出席：大野秀樹
第４回　日時　３０年９月２７日（木）１４：４５～１７：３０
会場　岡山県　津山鶴山ホテル鶴の間ＣＤ／出席：大野秀樹
第５回　日時　３０年１０月１１日（木）１５：００～１７：４５
会場　埼玉県　大宮 清水園／出席：大野秀樹
第６回　日時　３０年１１月８日（木）１６：３０～１９：１５
会場　北海道　帯広市とかちプラザ大集会室／出席:坂本美紗（代理出席）
第７回　日時　３１年１月１９日（土）１４：１５～１７：００
会場　三重県　くわなメディアライブ／出席：坂本美紗（代理出席）
第８回　日時　３１年３月７日（木）１５：００～１７：３０
会場　宮崎県　宮崎観光ホテル／出席：坂本美紗（代理出席）
第９回　日時　３１年３月２３日（土）１４：００～１６：００
会場　長崎県　HOTEL シーサイド島原／出席：坂本美紗（代理出席）

６）日本商工会議所青年部 全国会長会議
日　時　３０年７月３日（火）１３：００～１８：００
会　場　ＴＫＰガーデンシティ品川 ボールルームウエスト
参　加　大野秀樹・村田将昭

７）日本商工会議所青年部 第３６回全国会長研修会「とかち帯広会議」
日　時　３０年１１月９日（金）１０日（土）
場　所　北海道　帯広市／出席：坂本・村田・石澤・久山・佐々木

８）日本商工会議所青年部 第３８回全国大会 日本のひなた みやざき大会
日　時　３１年３月８日（金）９日（土）
場　所　宮崎県　宮崎市／出席者：坂本・村田・石澤・久山・伊藤

９）北海道商工会議所青年部連合会 道東協議会 会長会議
第１回　日時　３０年５月２６日（土）16：30～20：00
会場　遠軽町福祉センター／出席：村田・石澤・坂本・大野
第２回　日時　３１年１月１９日（土）16：00～　研修会 17：00～
場所　遠軽町福祉センター／出席：村田・石澤
内容　第３０回北海道ブロック大会湯之国登別大会について

１０）全道各単会事業等

①日本商工会議所青年部平成30年度会長 内田茂伸君激励会

日　時　３０年4月２０日（金）１８：００～

会　場　岩見沢市イベントホール赤レンガ／出席：大野秀樹・坂本美紗

②浦河商工会議所青年部 創立５０周年記念式典・祝賀会

日　時　３０年8月２５日（土）１７：００～

会　場　浦河町総合文化会館／出席：大野・坂本・村田・石澤・久山

③根室商工会議所青年部「創陽クラブ」設立３０周年記念式典・祝賀会

日　時　３０年１１月１７日（土）１７：００～

会　場　根室商工会館／出席：坂本・村田・石澤・久山

④帯広商工会議所青年部 創立３０周年記念式典・祝賀会

日　時　３１年2月２２日（金）１４：３０～

会　場　帯広文化ホール／出席：坂本・村田・石澤

⑤岩見沢商工会議所青年部2019年「新春の集い」

日　時　３１年1月８日（火）１８：００～

会　場　岩見沢市 北海道グリーﾗﾝﾄﾞホテルｻﾝﾌﾟﾗｻﾞ／出席：坂本美紗

１１）ＹＥＧが創る夢ある北海道会議

第１回　３０年5月１２日（土）１５：００－１７：３０

TKPガーデンシティ アパホテル札幌／出席：小関・勘場瀬

第２回　３０年6月２３日（土）１５：３０－１７：３０

ホテルニューオータニイン札幌／出席：小関・勘場瀬・大野・坂本・村田・石澤・工藤

第３回　３１年3月１６日（土）１３:３０～１５:３０

３．美幌町内諸会議等への出席

１）美幌観光物産協会 第１回観光振興委員会（出席：村田将昭）

日　時　３０年１２月６日（金）１８：３０～ 美幌観光物産協会

２）美幌観光物産協会 第２回理事会（出席：村田将昭）

日　時　３１年1月２９日（火）１７：００～ 中国料理 天上天

３）びほろ冬まつり実行委員会（出席：村田将昭）

１０月２９日１５:００～、3月２６日１５:００～　経済センター

４．諸 団 体 へ の 加 入 及 び 連 携

・ 日本商工会議所青年部	出向理事	大野　秀樹
・ 北海道商工会議所青年部連合会	筆頭副会長	坂本　美紗
・ 北海道商工会議所青年部連合会	理　　事	村田　将昭
・ 北海道商工会議所青年部連合会	幹　　事	工藤　　伸
・ 北海道商工会議所青年部連合会	夢会議担当	小関　元春・勘場瀬 浩之
・ 美幌冬まつり実行委員会	委　　員	村田　将昭
・ 美幌観光物産協会	理　　事	村田　将昭
・ 美幌観光和牛まつり実行委員会	委　　員	村田　将昭
・ 美幌町暴力追放推進協議会	委　　員	村田　将昭
・ 美幌まちづくり若者クラブ	委　　員	高田　浩彰・石澤　晋・久山　武徳
・ 美幌町明るい選挙推進協議会	委　　員	久山　武徳

（2）意　見　活　動

○第９８回東北海道商工会議所連絡協議会提出　（　５月１１日）
○平成３０年度自由民主党移動政調会提出　　（１１月２３日）

女満別空港の就航体制の整備について

女満別空港は、東北海道の素晴らしい景観に恵まれた非常に便利な位置にあり、オホーツク圏の空の玄関口として年間約８２万人の乗降客数を有する空港であります。

世界自然遺産「知床」やラムサール条約登録湿地「濤沸湖」といった世界の注目を集める自然環境・景観に恵まれていること、さらには近年多くの外国人観光客の増加がみられる中、平成２７年６月にオホーツク地域も含めた東北海道が、国の広域観光周遊ルートに認定され、２０２０年を目途に来道する外国人観光客数の目標も５００万人に上方修正されているところであります。

また、道内７空港の一括民営化についても、先行して実施する新千歳空港の他、平成３３年を目途に段階的に民営化に移行する予定となっており、今後運営権の売却に向けたスケジュールが確実に履行されるよう要望いたします。

さらに、民営化により新千歳空港の一極集中から道内空港への民営化の効果が波及し、ＬＣＣ誘致や国際チャーター便等を含むインバウンドの需要取り込みに向けたエアポートセールス（路線誘致）の強化にも大いに期待が持てることから、道内における二次交通網の整備拡充のためにも、新規路線の開設について関係機関に強く要望するとともに、ＣＩＱの設置を含む女満別空港の利便性の向上に向けた一層のお力添えをいただくよう要望いたします。

記

1)国際チャーター便誘致に係るＣＩＱ施設の整備と職員の常駐配置
2)北海道新幹線開通に伴う女満別空港―函館空港間の新規路線開設
3)現行路線の維持及び季節運行路線の通年運行化
4)主要都市とを結ぶ新規路線の開設促進
5)機材の大型化及び就航便数の増大
6)ＬＣＣ（格安航空会社）の誘致

北海道横断自動車道の整備促進について

政府は２０２０年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、訪日外国人旅行者数４，０００万人を目指しており、それに伴い、北海道でも訪日外国人来道者数５００万人を掲げている。また、平成２８年３月２６日の北海道新幹線の開業、２０３０年末の札幌延伸により、更なる経済活性化が期待される。その経済的波及効果を全道にもたらすためにも、各方面からの交通ネットワークの整備が必要であります。

平成２９年度は、北海道横断自動車道陸別町小利別－訓子府ＩＣ間の開通と、道東地域での高規格幹線道路ネットワークの完成に向け、地域の期待は一段と高まってきています。

道内の都市間距離は全国平均の約２倍となっており、その移動に要する時間は当然長く、地方センター病院及び救命救急センターのカバー面積は全国と比べて約４倍となっており、高齢化社会が到来し、最近の医師不足による地域医療への住民不安が顕在化する中で、救急搬送並びに日常の受療動向とも第三次高度医療施設が存在する中核都市へ依存する傾向が強くなっており、住民は遠距離の移動で大きな負担を強いられています。

また、農水産物生産については、全国シェアの上位に位置しているところであり、我が国の

安定した食料供給に貢献するためにも、安全かつ効率的な農水産物の輸送が可能となる高規格幹線道路の整備が必要不可欠であります。

加えて、当地域は国内有数の地震発生地域であり、近年相次ぐ暴風雪災害への備えを含めて、地勢的にも防災・減災の早急な取り組みが不可欠な地域であることから、新たな社会資本を柔軟に整備・活用する発想を持って、災害に強いインフラを構築していくことが必要であります。

ついては、地域基幹産業の競争力を高めることで我が国の発展に貢献するとともに、地域医療の格差是正を図り、災害時においても地域の生命線を確実に確保するために、高規格幹線道路の整備が促進されるよう要望する。特に北海道横断自動車道は、点在する道東の中核都市を効果的に結びつけ、道東と道央を直結させる大動脈として地域の産業・経済の発展、円滑な物流、観光振興などあらゆる面で多大な効果をもたらすことが期待されており、交通ネットワークは全線が開通することにより本来の目的が達成されることから、早期完成を強く要望いたします。

記

予定路線区間「北見市端野－網走」間の早期事業化

①特に女満別空港まで直結する「美幌バイパス」と「北見道路」を結ぶ「北見市端野町川向－美幌町高野」間の計画段階評価の促進

②女満別空港－網走間の早期事業着手に向けた所要の調査促進

ＪＲ石北本線の維持存続に向けた具体的な支援策の検討と確立

道央から遠隔にあるオホーツク地域において、鉄道は、札幌はじめ主要都市間を効率良く移動する公共交通の柱であるとともに、定時性・大量輸送に優れた交通手段の根幹を担っており、地域経済の発展、地域住民の足として不可欠であり、広域物流やビジネス、国内外からの誘客に欠かせないものとなっています。

特に、ＪＲ石北本線はオホーツク地域を縦貫する重要な交通手段として地域住民、ビジネス・観光客などに利用されています。

今後の鉄道網のあり方について、その取りまとめを行っている「鉄道ネットワークワーキングチーム・フォローアップ会議」の報告書においても、石北本線の沿線地域は、国の広域周遊ルートに指定されており、インバウンド等による交流人口の飛躍的な拡大に向け重要な役割を果たすことが期待されています。

ついては、ＪＲ石北本線の役割は極めて重要であることから、石北本線の維持・存続を要望するとともに、ＪＲ北海道の取組として、徹底したコスト削減・収益確保等の経営努力と経営情報の開示の徹底、さらに、北海道としては、地域との検討・協議を加速させ、各市町村の実情を踏まえ、他の交通モードとの連携を強化した利便性の高い交通体系の確立に向けて主導的な役割を果たすとともに、持続可能な経営構造の確立に向けた国の実効性ある支援を強く要望いたします。

地域高規格道路の整備促進について

高規格幹線道路との連携による「交通ネットワークの形成」の一環として、道内においても地域高規格道路の整備が進められている。

広大な東北海道地域では、主要都市や生産集積地を有機的に結ぶ道路網の整備が重要な課題であるが、北海道横断自動車道、旭川・紋別自動車道及び帯広・広尾自動車道と連携した地域集積圏の拡大や、広域物流拠点である重要港湾、広域交通拠点としての空港などと連結する高

速交通ネットワークを形成する上で、地域高規格道路の重要性が高まっていることから、各路線の早期整備を要望する。

記

１．地域高規格道路候補路線「道東縦貫道路」（美幌町－標茶町）の計画路線への早期昇格

外国との貿易協定等における適切な対応について

道東地域が魅力ある農村環境を維持し、国民に安全で安心な食料を安定供給していくとともに、農業・農村の持続的な発展を図っていくためには、国における様々な貿易交渉において、食糧自給率低下や農業・関連産業への打撃など地域経済に及ぼす影響が極力少なくなるよう適切な判断が必要となってきます。また、経営コストの面で他の農業国と比べ不利な面が多く、万が一貿易ルールの交渉において対応を誤ると、これまで築き上げてきた土台を根底から揺るがすものとなってしまいます。

外国との貿易協定を巡っては、我が国の国会が環太平洋連携協定（ＴＰＰ）承認を決議した後に米国の離脱表明により１２ヶ国での発効が困難となり、米国抜きの１１ヶ国による協定が現実的になってきました。

また、米国は二国間での自由貿易協定（ＦＴＡ）によりＴＰＰ以上の自由度を要求してくるのではないかと危惧されており、農林漁業者をはじめ関係団体は大きな不安等を抱えているところであります。

さらに、米国はＴＰＰが有利な協定となるよう再交渉する構えであるとの報道もあることから、こうした大きな不安等を払拭するためにも、外国との貿易交渉に関しては十分に時間をかけて分析・議論をし、安易な譲歩をするのではなく、影響把握に継続して取り組み、その影響を最小限にとどめる手立てを講じ、万全の対策がなされるよう強く要望いたします。

記

(1) ＷＴＯ農業交渉・ＴＰＰその他のＥＰＡ・ＦＴＡ交渉にあたっては、多様な農業の共存と食糧安全保障の確保が図られるよう、間税撤廃の例外品目を設定するなど日本提案の実現を目指すというこれまでの基本姿勢を堅持すること

(2) 将来にわたって農林漁業者が希望をもって経営に取り組むことができるよう、経営所得安定対策などの法制化や必要な財源の確保策を明示すること

北海道における自衛隊体制の維持・充実について

北海道は、我が国の防衛戦略上極めて重要な拠点として位置付けられ、自衛隊創隊当初から第一線部隊が配置され、国土防衛や地域の安全と安定に大きな役割を果たすとともに、国際的な安全保障環境の構築に寄与してきました。しかしながら、平成１７年度以降、道内の陸上自衛隊は大幅な削減が行われ、防衛力からみた北の守りの低下は地域の安全と安定、更には地域の経済・社会に大きな影響を及ぼしています。東北海道においては、第５旅団並びに第２師団の遠軽駐屯地が所在し、北方防衛の最前線に立ってきたが、近年はスリム化の要請に対応しつつ、機動性と即応性を兼ね備えた精強部隊として高い練度を維持する努力を続けられ、国際平和協力活動の主力ともなっています。加えて、地域住民との相互信頼の絆も厚く、経済、社会、文化などさまざまな面でかかわりを持ちながら地域の発展に大きく貢献しており、東日本大震

災以降は地震、津波など大規模災害への備えが叫ばれる中にあって、地域からの自衛隊に対する期待は誠に大きなものがあります。

平成２５年度に策定された新たな防衛計画の大綱並びに中期防衛力整備計画では、統合機動防衛力の構築が打ち出され、高い練度を維持した機動運用を基本とする機動師・旅団の半数を北海道に保持することや、自衛隊部隊の存在が地域コミュニティーの維持・活性化に大きく貢献していることを認識し、地域特性や地元経済への寄与に配慮することが示されています。また北海道は、部隊練成に不可欠な大規模演習場が数多く配置されるなど、防衛力を下支えするための良好な訓練環境が整っており、高度な技術力も持ち即応性や持続性、強靭性及び連接性を重視しつつ、多様な活動に即応した実効的な防衛力の構築を進める上でも、北海道の自衛隊は、更に重要な役割を担って行くものと確信しています。

今後も、北日本地域の安定的な戦略環境と統合機動防衛力の構築や地域の安全と安定、更には自衛隊創隊以来、半世紀以上の長きにわたり、国の防衛政策の推進に積極的に協力してきた北海道の役割や道内に所在する防衛財産の価値を十分に認識され、北海道における陸上自衛隊の維持・充実について要望いたします。

国土交通省北海道局並びに北海道開発局の体制の維持について

北海道は明治以来、わが国の食料やエネルギー資源などの供給地として位置付けられ、政府は国家的見地から北海道開発に積極的な投資を行ってきた。

現在は、北海道開発法に基づく北海道総合開発計画を企画・立案し、推進する体制として、「国土交通省北海道局、北海道開発局、各開発建設部」という組織構成により執行されているが、積雪寒冷や広域分散型社会を反映した北海道特例の継続、公共事業予算の一括計上などの施策とあわせ、総合的な開発の枠組みが有効に機能しています。これらの枠組みによって、例えば、食料の生産基盤である農地や漁港、関連施設などを計画的に整備し、それらを運ぶための道路や港湾、空港など物流基盤を有機的に構築することで、総合的機能を持った「日本の食料基地」として、国益にかなう産業基盤の一体的整備が図られるとともに、地域住民の安全・安心なくらしと産業を守る治水・防災や生活基盤づくりに大きな役割を果たしています。

こうした中、国土交通省の組織見直しに関して北海道局の廃止・統合議論が一時浮上したことや、国の出先機関改革等の議論が行われてきたことなどから、地域では依然として強い危機感を共有する状況にあります。

北海道局は、北海道開発を一元的に担当する局として、財政当局をはじめ各省・各局と対等な立場で調整する機能を有し、全国一律の観点で政策を所管する国土交通省他局とは性格を異にしており、廃止あるいは統合されることになれば、一括計上権や北海道特例が継続されたとしても、北海道開発の枠組みの弱体化・形骸化が危惧されています。また、北海道開発局についても近年、地方整備局など出先機関の権限委譲と同一視した見方が広がるなど、国土交通省と農林水産省が所管する国の公共事業の実施を一元的・総合的に担う機関としての本質が軽んじられていることは、甚だ遺憾と言わざるを得えません。

地球的規模で深刻化する資源・食料の獲得競争やエネルギー問題、大災害に備えた大規模バックアップ拠点機能の確保など国家が優先して取り組むべき課題の解決に向け、正に国家的見地に立った北海道開発の推進が強く求められている中で、我々北海道民は今こそフロンティアスピリットをもって使命に応え、食料自給率の向上やエネルギーの安定供給などに寄与し、国の発展に貢献して行く所存であります。

しかしながら、国土面積の２２％を占める北海道の国家的開発を自治体の財政負担によって支えて行くことは極めて困難と言え、他地域と比べ非常に立ち遅れている高速交通・物流ネットワークなど必要とされる社会資本整備や１次産業の振興、さらには国策としての北方領土隣接地域の振興などの面で、北海道局並びに北海道開発局の役割は誠に大きなものがあり、拙速

な統廃合や委譲議論は避けるべきと考えます。
　ついては、北海道総合開発体制の国家的使命を確認するとともに、国土交通省北海道局並びに北海道開発局の体制の維持を強く要望いたします。

◎美幌町商工業の振興並びに育成のため　（平成３０年１１月２２日）

　平成３１年度美幌町の予算編成にあたり美幌町商工業の振興並びに育成の為、次の事項について特段のご高配を賜りますよう茲に要望致します。

美 幌 町 長　　土　谷　耕　治　　殿

要　　望　　事　　項

１　商工会議所運営に関する予算要望について
　平成３１年度美幌商工会議所事業運営にあたり下記の通り予算要望をいたしますので美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。
（１）商工会議所中小企業相談所運営費補助金　　７９０万円
（２）びほろ夏まつり開催に伴う補助金（補助対象経費の 2／3）　　２５０万円

２　陸上自衛隊美幌駐屯部隊の充実・強化について
理　　由
　美幌町は、長きにわたり陸上自衛隊の精鋭部隊が駐屯する町であります。
　国土防衛を担う自衛隊の役割は更に大きくなることが確実で、今後も安定的な戦略環境と自衛隊の更なる充実整備が求められます。加えて駐屯地のもたらす経済効果や、人口減少対策の一助となるなど美幌町における役割の大きさは計り知れないものがありますので、美幌町当局の美幌駐屯部隊の充実と強化に向けた積極的な活動について要望致します。

３　ＪＲ石北本線の維持、存続にむけた支援対策活動への積極的な参加
理　　由
　ＪＲ石北本線はオホーツク圏にとって近隣都市及び道央圏を結ぶ重要な公共交通機関であり、オホーツク圏と旭川、札幌間の貨物輸送を結ぶ大動脈であります。
沿線地域に暮らす住民の生活に欠かせない食料をはじめとする物資輸送や地元で生産される農産物等の輸送など、地域経済に欠くことのできない最も重要な路線です。
また、近年では道内インバウンド客の７～８割が移動手段としてＪＲを利用していることからも交通・輸送と同じく重要な路線であることは既成の事実であります。
将来にわたり石北本線を存続させるためには、ＪＲ北海道の営業努力は不可欠であり、加えて北海道、沿線自治体、国の支援などが必要であるともいわれておりますので、美幌町としても石北本線運行区域の自治体として、オホーツク圏活性化期成会石北本線部会の活動をはじめ、美幌町独自でも強い姿勢で路線維持、存続にむけてＪＲ北海道、北海道、国に対し積極的な要請活動を要望致します。

４　ＪＲ北海道乗車券販売業務への支援
理　　由
　平成２８年５月より美幌駅の無人化に伴い、住民並びにＪＲ利用者の利便性を保護する

社会的貢献の視点に立ち、商工会議所が乗車券販売業務を行ってきました。
しかし、利用者からの乗車券の購入や車輌の運行状況等に関する問合せが美幌駅舎に併設されている美幌観光物産協会に対し相当数あるのが実情であります。
　そうした中での商工会議所での販売は、売上にも繋がらず、手数料につきましても当初の販売委託に向けての話し合い時の金額には程遠く、社会貢献といえども販売委託業務の撤回を視野に入れなければならないところでもあります。
　これらの状況から、今後のＪＲ利用者の更なる利便性向上と利用促進に向けては、美幌駅舎内での販売が一番望ましく、その方向で美幌観光物産協会との協議を行っているところであります。
　つきましては、町民の利便性向上と観光客をも視野に入れた利用促進に向け、乗車券販売業務の在り方を再構築するため、美幌町当局にもこの件の重要性を認識され関係機関との協議や調整をはじめ、特段のご配慮を賜りますよう要望致します。

５　美幌町への移住・定住の積極的推進
理　　由
　移住推進策のひとつとして「就業の場の確保」が重要であると考え、本年当所で実施いたしました会員事業所への人材確保に関するアンケート調査結果では、２９事業者が移住者を従業員として受け入れることができると回答しております。
　移住者に就業の場を提供することにより移住・定住者の増加を図ることはもとより、労働者不足解消の一助にもなると考えます。
　つきましては、商工会議所と致しましては移住者に対し会員企業への積極的な雇用対策を行っていく所存でありますので、美幌町といたしましても移住・定住に向けての助成措置として、以下の方策を検討頂けますよう要望致します。
（１）移住した就業者への家賃補助の創設
（２）移住した就業者への賃金助成制度の創設
（３）入居住宅のリフォーム費用助成
（４）移住者が安心してくらせるための制度の充実
（５）定住化促進のための専門部署の創設

６　美幌高校の間口削減対策への取組みについて
理　　由
　近年の入学生徒不足により将来的に間口削減の可能性が懸念される美幌高校について、各分野の組織が参画した「美幌高校教育振興対策協議会」が先般設置され、地元の高校としての、存続・間口の維持にむけ情報交換や議論が進められているところでありますが、これから入学する生徒にとって他の学校とは違った魅力のある学校づくりや、充実した学生生活を過ごせるための仕組みづくりが必要であると考えられます。
　商工会議所と致しましても地域総合経済団体としての立場で、美幌高校の間口削減対策に向け情報収集や対応策の検討などを積極的に進めて行く所存でありますが、美幌町におかれましても地域の教育機関である美幌高校の存続・運営に向け、積極的に有効な支援策を構築し実施して頂けますようお願い申し上げます。

７　公共事業の確保と早期発注方要望について
理　　由
　個人消費の低迷、民間設備投資の減少、長年にわたる公共事業の削減等で景気は依然として厳しい状況の中にあり、このような状況がさらに続けば当地方経済の活力は著しく低下・疲弊いたします。
　また、利用価値のある制度を有効に活用したくても、各種申請書類の複雑化・提出書類の多

さに申請を断念するケースもあります。
　つきましては、地域経済活性化に向け下記事項について特段のご配慮を賜りますよう要望致します。
（１）建設工事量の安定的確保と地元企業への優先発注
（２）「美幌町住宅リフォーム促進助成制度」の継続及び申請書類の簡素化

８　町産品愛用及び町内優先購入方要望について
理　　由
　当所では、地元産品愛用と町内優先購入の促進を美幌町連合商店会と協力し積極的に活動を展開しているところであり、美幌町におかれましても特段のご支援を賜りますよう要望致します。
　また、食育の一環として地域資源である地場産食材だけのオール美幌給食の提供につきましても、引続き特段のご配慮を賜りますよう併せて要望する次第であります。

９　町内消費拡大事業に対する支援について
理　　由
　個人消費の拡大と購買力の流出防止を狙い、美幌商工会議所・美幌町連合商店会・協同組合スマッピーカードびほろで実行委員会を編成し、平成２１年度より実施しております販売促進活動は、美幌町の特段のご配慮により利用者に対する利便性の向上と加盟店の販促活動に大いに貢献しているものと実感しており、平成３１年度におきましても引続き事業を展開してまいります。
また、次世代を担う若手後継者等に先進地視察等の研修の機会を与えて頂いた事により、大きな刺激を受け新たな発想による商店街活性化策が生まれることが期待される所でもありますので、引き続きの支援を要望致します。
さらに、消費者の購買意欲を促し地元消費拡大に向けて実施致しました連合商店会の中元売出し「歌謡ショー」については、多くの町民の方々に対して商店街の存在意義を周知でき購買意欲の促進効果があったと存じますので、引続き美幌町中小企業振興条例に基づく助成金を賜ります様特段のご配慮を賜りますよう要望致します。
（１）連合商店会共同売出し事業に対する継続支援
（２）スマッピーカードプレミアムチャージ事業の拡充による継続支援
（３）先進地視察研修における費用の継続支援

１０　都市基盤整備事業の推進について
理　　由
　本町の都市基盤整備並びに交通安全等の観点から、次の事項について特段のご配慮を賜りますよう要望致します。
（１）国道の整備促進
　①　「国道３３４号線美斜線」
　②　「国道２４３号線基点の交差点改良」
　③　「案内標識看板の改良」
（２）高規格幹線道路（北見市―高野、女満別空港―網走）の整備促進
（３）道東縦貫道路（美幌―標茶）の計画路線への早期昇格への促進
（４）道々の整備促進
　　駅前停車場線の改良
（５）大正橋の架け替え並びに第７７０号道路の改良（特に交通安全の観点から）
（６）町道２８０号及び２５２号の改良について
　　通称：緑園通りにおける北１丁目から北２丁目間の街路樹及び植樹帯の撤去により

イベント広場としての整備
（７）歩道の整備（国道・町道）
①バリアフリー化、植栽の整備、改良工事の推進
②植栽の整備に伴う植樹枡の設置について（国道２４０号線／大通北１～ 仲町２）
（８）公共交通機関のアクセス網の促進
①女満別空港発着バスの美幌乗り入れ並びに空港交通の利便性向上について
②都市間バス対策について
（９）商店街における町道の除排雪の充実

１１　公共施設の有効な利活用について
理　　由
様々な公共施設が老朽化していると思われますが、町民の利便性に配慮し機能を連携させ、生活弱者や高齢者にやさしく暮らしやすい生活環境が提供できるような公共施設に向けて財政環境が厳しい中ではありますが、現在の公共施設の有効的な活用についてご検討下さいますよう要望致します。
（１）他の老朽化した建物の検討
（２）空き公共施設の有効活用について

１２　中心市街地活性化事業の支援方要望について
理　　由
中心市街地の活性化取組みについては、単に商店街を活性化することでなく、まち全体のコンパクトなまちづくりを進めるマスタープランのもと、居住、公共施設、交通などの要素を中心に、生活拠点として総合的に中心市街地のまちづくりを進めることであります。
今後も美幌町連合商店会との協議を進めながら、まちづくりに向け検討して行く所存でありますので、次の事項につきまして美幌町の特段のご配慮を賜りますよう要望致します。
（１）中心市街地活性化事業への支援
①商店街景観形成事業に伴う商店街の環境美化取組み支援（植樹枡の設置）
（２）店舗リフォーム促進支援事業並びに起業家支援事業の継続
（３）空き店舗解体に伴う補助制度の創設

１３　ケア付き福祉公営住宅の建設等について
理　　由
美幌町には知的・精神障害者（児）等が相当数在住、その親族も高齢化に伴い親亡き後の当事者たちの地域生活支援について、平成１８年２月公営住宅法施行令の一部を改正する政令により公営住宅の単身入居が認められるようになりましたが、単身で生活できないケースも多々あります。
ついては、美幌町の将来に向けての福祉を中心とした街づくり繋がることとなると思いますので、そうした単身で生活できない知的・精神障害者（児）等に対するケア付き福祉公営住宅の建設等に美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。

１４ 美幌町観光振興革新戦略ビジョンの実現に向けた美幌町観光まちづくり協議会への支援並びに滞留型観光客の創出に向けた取り組みについて

理　　由
本町は、４国立公園と網走国定公園に囲まれ、国道４本、女満別空港が近隣にある交通の要所であります。加えて、阿寒摩周国立公園の景勝地の一つとして天下の絶景「美幌峠」を有しておりますが、現状は通過型観光となっております。人口減少社会を迎えた昨今、滞留型観光

客の創出による交流人口の増加による域内経済の活性化が大きな課題です。
　そうした状況を踏まえ、美幌町、美幌商工会議所、美幌観光物産協会、美幌町農業協同組合、美幌町森林組合、金融機関の６団体によって組織した「美幌町観光まちづくり協議会」による、美幌町第２次観光振興計画「美幌町観光振興革新戦略ビジョン」の実現、実行に対する美幌町の特段のご配慮を要望する次第であります。
　また、滞留型観光客の創出のために遊休施設やサービスなどを多くの人と共有・交換して利用する社会的な仕組みのシェアリングエコノミーの概念を取り入れた既存施設等の整備及び有効活用並びに事業者支援の創設やびほろブランド認証制度の普及支援を賜り、交流人口の増加による本町の地域経済活性化に向け鋭意努力致していく所存でありますので、本取り組みに対しましても特段のご配慮を併せて要望致します。
（１）美幌町観光振興革新戦略ビジョンの実現に向けた美幌町観光まちづくり協議会への支援
　①協議会専属職員雇用に関する負担金の継続
　②地域おこし協力隊の本協議会事業への協同参画
（２）滞留型観光客の創出に向けた取組みの実施
　①美幌駅に観光バス等のトイレ休憩駐車スペースの整備及び充実
　②街中における車中泊用駐車スペースの整備（トイレ機能付き）
　③宿泊施設の充実について
（３）シェアリングエコノミー事業の推進について
　①美幌町所有の遊休施設の整備による民泊事業の推進やシェアオフィスとしての利活用の推進（旧福豊小学校、旧美幌ユースホステルなど）
　②民泊事業実施に必要となる設備等への補助制度の創設
　③空き家・空き店舗の再利用による事業者への美幌町住宅リフォーム促進助成制度及び店舗リフォーム促進支援事業の適用拡大、もしくはリノベーション補助金の創設
（４）交流人口増を目指した事業者支援及びびほろブランド認証制度への支援
　①美幌町の地元産品を活用した商品開発及び研究ができる施設の整備
　②地域ブランドを目指した商品開発及び既存商品の改良・販路開拓に対する小規模事業者補助金の補助支援内容の拡充
　③びほろブランド認証商品の普及と販路開拓支援及び認証制度の普及推進

（３）調　査　研　究
Ａ　従業員勤続年数調査
　　調査月日　平成３０年１０月１日～１０月２６日
　　調査内容　商工従業員勤続表彰のため

Ｂ　景気動向調査
　　調査年月日　　６・９・１２・３月（四半期毎）
　　調査方法　　小売・卸売・建設・製造・サービス業の５業種の内、予め選定した企業 100 社に対し、四半期毎に調査を行なった。

（４）広　　報
Ａ　定　期　刊　行　　商工びほろ　（年６回　美幌新聞「みつめて」に掲載）
Ｂ　不定期刊行　　中小企業相談所だより
Ｃ　そ　の　他　　中小企業融資制度のしおり・施策普及啓蒙ボールペン
　　メモ帳・ファイル

（５）証明・鑑定・検査

Ａ　証　　明

貿易関係・国内取引関係証明　　該当なし

営業証明　　１２　件

Ｂ　鑑　　定　　該当なし

Ｃ　検　　査　　該当なし

（６）各　種　行　事

Ａ　行　　事

１．美幌商工会議所商工従業員表彰式

日　　時　平成３０年１１月２１日

会　　場　美幌経済センター

被表彰者　表彰・受賞の項参照

２．協賛行事

（１）美幌観光和牛まつり支援　（雨天中止）

日　　時　平成３０年７月１５日

会　　場　網走川河畔公園

（２）びほろ冬まつり支援

日　　時　平成３１年１月２７日

場　　所　ＪＲ美幌駅横広場

Ｂ　研　修　派　遣

１．日　時　平成３０年７月２日～４日

会　場　旭川市

受講者　経営指導員　伊　藤　健　一

内　容　経営発達支援事業の進め方～経営状況分析編～

２．日　時　平成３０年８月２８日～３０日

会　場　旭川市

受講者　経営指導員　深　田　裕　二

内　容　事業承継・廃業支援の進め方

（７）技術技能の普及検定

Ａ　検　　定

ａ　簿　　記

回　次	実施月日	人数	１級	２級	３級	４級	合計
第150回	１１月１８日	受験者数	－	－	3	－	3
		合格者数	－	－	1	－	1
第151回	２月２４日	受験者数	－	1	2	－	3
		合格者数	－	－	－	－	－

ｂ　ワープロ　　該　当　な　し

ｃ　北海道観光マスター　　平成３０年１１月２３日実施

受験者数　２名　　合格者数　なし

Ｂ　競　技　会　　該　当　な　し

（８）取引紹介（照会を含む）斡旋

国　内　取　引

文章によるもの　　０　件

電話によるもの　　０　件

窓口によるもの　　０　件

（９）取引紛争の調査、仲裁　　０　件

(10) 求人活動の相談指導

会員事業所の新規学卒求人対策として相談窓口となり、一括求人活動を行った。

(11) 経営改善普及事業

Ａ　巡回、窓口、相談事業

イ．経営指導員の設置月数及び稼働日数　　３６ヶ月　　７１１日

ロ．巡回による相談及び指導日数　　１１３日

ハ．相談及び指導の内容及び件数

相談指導内容	巡　　回	窓　　口（電話を含む）
経営革新	０	０
経営一般	７５	６２
情　報　化	２３３	９８
金　　融	１３６	６７
税　　務	１８９	８８
労　　働	１４８	１８５
取　　引	０	０
創　　業	７	１５
環境対策	０	０
そ　の　他	２２３	３４
合　　計	１，０１１	５４９

Ｂ　講習会等の開催による指導

イ．集　団　指　導

開催年月日	講題または指導内容	講師の職業及び氏名	回数	人数
H30. 4.13	新入社員向け コミュニケーション研修	おおもと経営オフィス 代表　大本　佳典	1	6
H30. 5.29	売上アップのための 接客マナー講座	ライズ代表　田中　薫	1	３１
H30.9.19	人材不足を解消する魅せる求人の出し方セミナー	社会保険労務士　島畑　知可子	1	7
H30.12.13	クラウド会計・ ＰＯＳレジ活用セミナー	㈱マネーフォワード北海道支社 平野　龍一	1	１１
H31. 1.29	売上アップのための 接客マナー講座	ライズ代表　田中　薫	1	１３
集　団　指　導		計	5	６８

ロ．個　別　指　導

開催年月日	講題または指導内容	講師の職業及び氏名	回数	人 数
H30. 7.25 H30. 7.26	事業承継個別相談会	中小企業診断士　石坂　育仁	2	3
H31.2.25 H30.2.26	決算個別指導	経営指導員深田裕二 伊藤健一	2	8
H31. 3.12	知的財産活用個別相談会	内島特許商標事務所　内島　裕	1	2
H31.3.13	消費税個別指導	税理士　菅原　雅之	1	6
個　別　指　導		計	6	１９

Ｃ　金　融　の　斡　旋

		斡旋延べ件数（件）	貸付決定件数（件）	斡旋総額（千円）	貸付決定総額（千円）
国民生活金融公庫	一般・特別	0	0	0	0
	マル経資金	4	4	28,000	28,000
	新創業融資	0	0	0	0
	計	4	4	28,000	28,000
その他	道制度融資	1	1	10,000	10,000
	市町村制度融資	８９	８９	653,460	653,460
	計	９０	９０	663,460	663,460
合　計		９４	９４	691,460	691,460

D　社会保険等の事務代行

労　働　保　険	事　業　所　数	従　業　員　数	
	８５	３５０	
各種共済加入者	小規模共済	倒産防止共済	中退金共済
	３８	６	２３９

(12) 経営発達支援事業

①事業の目的

経営分析、需要動向調査等を実施した上での事業計画策定及び事業計画実行支援。

②事業の内容

【事業計画策定支援】

（ア）事業計画作成支援セミナー

①開催日時　STEP１：　７月１４日（土）14：00～18：00　顧客管理塾セミナー
STEP２：　９月２８日（金）18：00～20：00　生産性向上実務セミナー
STEP３：１１月３０日（金）15：00、18：00　財務分析セミナー
STEP４：　２月　２日（土）14：00～18：00　事業計画作成セミナー

②内　　容　STEP１：効果的な顧客の増やし方を学び、既存の顧客を維持しながら新規顧客を獲得し売上増につなげる手法を学ぶ。
STEP２：クラウドサービスを導入して人材不足の解消や業務の効率化を図り生産性の向上を目指すと共にネットとチラシで販路拡大を推進していくための手法を学ぶ。
STEP３：財務分析の基礎を学び自社の財務状況を把握いただき課題抽出につなげて事業計画策定につなげる。
STEP４：事業計画策定の効用と事業計画策定の進め方を説明いただき、事業計画策定を進める小規模事業者の創出を図る

③講 師 名　STEP１：川上正人氏（中小企業診断士）
STEP２：阿部裕樹氏（ITコーディネータ）
STEP３：大本佳典氏（経営コンサルタント）
STEP４：川上正人氏（中小企業診断士）

④開催回数　４回

⑤受講者数　STEP１（11名）、STEP２（5名）、STEP３（10名）STEP４（8名）

【事業計画策定後の実行支援】
（ア）専門家の活用（延べ５回）

日時	場所	派遣先		派遣者資格	相談内容
		業種	従業員数		
STEP1 7月14日㈯ 18：10～19：40	当所	ｻｰﾋﾞｽ業	0	中小企業診断士	新規顧客の開拓と固定客の獲得について
STEP1 7月14日㈯ 19：45～21：00	当所	塗装業	1	中小企業診断士	新分野進出に向けた事業計画について
STEP2 7月25日㈬ 13：30～15：30	当所	ｻｰﾋﾞｽ業	0	ITコーディネーター	WEBを有効活用した集客方法について
STEP2 7月25日㈬ 15：30～17：00	当所	木製品製造業	1	ITコーディネーター	WEBを有効活用した商品販売について
STEP2 7月25日㈬ 17：00～18：30	当所	理容業	0	ITコーディネーター	WEBを有効活用した新規顧客の開拓方法
STEP2 7月26日㈭ 09：00～11：00	当所	自動車整備業	1	ITコーディネーター	WEBを有効活用した新規顧客の開拓方法
STEP2 7月26日㈭ 11：00～12：30	当所	菓子製造小売	1	ITコーディネーター	WEBを活用した販路開拓について
STEP2 9月28日㈮ 14：00～16：00	当所	飲食業	1	ITコーディネーター	自社サイト再構築による新規顧客開拓
STEP2 9月28日㈮ 16：10～17：30	当所	木製品製造業	1	ITコーディネーター	自社製品のブランド化について
STEP3 12月11日㈫ 13：30～14：50	事業所	菓子製造業	0	バイヤーズガイド発行編集人	商品改良による収益向上方法について
STEP3 12月11日㈫ 15：00～16：20	事業所	飲食業	3	バイヤーズガイド発行編集人	消費者の価値観、商品ニーズの動向の把握
STEP3 12月11日㈫ 16：30～18：20	当所	農産品加工業	2	バイヤーズガイド発行編集人	需要開拓事業実施に伴うアドバイス
STEP3 12月11日㈫ 16：30～18：20	〃	製麺製造業	8	バイヤーズガイド発行編集人	需要開拓事業実施に伴うアドバイス
STEP3 12月11日㈫ 18：30～19：30	事業所	木製品製造業	0	バイヤーズガイド発行編集人	新たな販路開拓についてアドバイス
STEP4 2月2日㈯ 18：30～19：30	当所	塗装業		中小企業診断士	経営革新に向けた事業計画策定について
STEP4 2月2日㈯ 19：30～20：30	当所	文具小売業		中小企業診断士	事業計画策定に向けた経営状況分析

【新たな需要の開拓に寄与する事業】
（ア）得する街のゼミナール（まちゼミ）」
①日　　時：９月２０日～１０月３１日　２７講座（５１回開催）
②開催場所：参加店
③参加社数：１８事業者（うち小規模事業者１７社）

④参加人数：１２６名
⑤成 果 等：参加及び講座数も充実させることができ、参加した小規模事業者の新たな顧客の開拓につなげることができた。

（イ）第２５回グルメ＆ダイニングスタイルショー春２０１９　参加
①日　　時：平成３１年　２月１２日（火）～１５日（金）
②開催場所：東京ビックサイト
③出展者数：２事業者（㈱マルワ製麺、㈲三雄産業）
④来場者数：２４，３８５名
⑤成 果 等：

（ウ）㈱マルワ製麺　会社概要パンフレットの作成・配布
①配布期間：２月１２日（火）～１５日（金）
②作成内容：自社の強みである企画・製造・販売まで一貫して取組んでいる旨と試作品製造や小ロットでも対応可能であり、徹底した品質管理など製造における優位性・強みを掲載したパンフレットを作成
③作成部数：１０００部
④成 果 等：165社との名刺交換、見積依頼２１社、商談件数４８社と新たな取引先の獲得につなげることができた。あわせて大間観光土産センターや料理店経営者などからＰＢ商品の開発商談４件につながった。

（エ）㈲三雄産業 商品リーフレットの作成・配布
①配布期間：２月１２日（火）～１５日（金）
②作成内容：新品種で健康機能性が高く食味もよい大麦「はねうまもち」に関する情報と開発者のコメント等を掲載したリーフレットを作成
③作成部数：１０００部
④成 果 等：健康機能性が高く、生産者の顔が見え、商品の安全性の高いことを伝えることができ１０社との商談につながった。なかでも北海道の製粉会社へ製粉委託の取扱いがまとまり、2月18日より試験的に製粉実施となり、麺やパスタの加工品として使用しやすい規格に仕上げていくことになった。また、同社として当社の大麦粉を自社製品として販売していきたい旨と商品開発に向けても共同で実施していきたいとの商談につながった。

【経営指導員等の支援能力向上】
（ア）消費税率引上げ・軽減税率導入対策に資する「クラウド会計・モバイルPOSレジ」オンラインセミナー
①開催日時：９月４日（火）13：30～15：00
②実施場所：当所（会頭室）
③実施目的：消費税増税に伴う軽減税率対応について小規模事業者への指導として、クラウド会計とＰＯＳレジシステムの導入が有効な対応となる旨を学び事業所への情報提供や今後の指導にあたっていくため
④実施内容：クラウド会計、POSレジシステムについて
⑤講　　師：日本商工会議所 担当職員
⑥参加者名：深田裕二、伊藤健一、河野　聡

（イ）データ分析力向上特別研修会

①開催日時：１０月１１日（木）１２日（金）

②実施場所：日本商工会議所 会議室

③実施目的：事業計画策定[P]・実行[D]支援だけでなく、計画内容の検証[C]・改善[A]のフォローアップする支援スキルを学ぶ。

④実施内容：商工会議所が伴走型支援を実施するうえで、事業者の「売上・利益増加」などアウトプットを意識した支援が求められている中で、事業計画策定（P）・実行（D）・検証（C）・改善（A）の検証・改善につなげる為の売上データ等を分析し事業者が抱える課題を読み込むスキルを身につける。

⑤講　　師：時山　正（中小企業診断士）

⑥参加者名：伊藤健一

(13) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業

１．セミナー・講習会・経営指導員等向け研修会を開催。

「軽減税率導入に向けた事前準備と実務対策」

日　時　１０月２９日

講　師　税理士・行政書士　星　　叡　氏

２．巡回・窓口相談、個別相談等を実施。

消費税率の引上げ、軽減税率制度の導入に備え、事業者の経営力の強化を図った。

３．広報ツールの配布

政府や日本商工会議所が作成したチラシ・小冊子等のツールを事業者へ配布。

(14) 受　託　事　業

・小規模企業共済	中小企業基盤整備機構
・中小企業倒産防止共済	〃
・中小企業退職金共済	勤労者退職金共済機構
・労働保険事務組合	労働基準局・北海道商工労働観光部

8. 登　　録

（1）法　　定　　台　　帳

商取引紹介（照会）斡旋に活用した。

・作成（又は訂正）年月日　　平成３０年４月１日～平成３０年９月３０日

・登録業者数　　２５６名

9. 会 館・事 務 所 等

（1）土　　地

※　美幌経済センター敷地地積　　１，７６８．０４㎡

①　美幌町有地　　無償借受使用　　９２７．２３㎡

所　　在　　美幌町字仲町１丁目４４番１

②　美幌商工会議所所有地　　８４０．８１㎡

所　　在　　美幌町字仲町１丁目４４番２　　（４９５．０６㎡）

所　　在　　美幌町字仲町１丁目１番１　　（３３７．２６㎡）

所　　在　　美幌町字仲町１丁目８５番２　　（８．４９㎡）

※　美幌峠売店休憩地地積　　７３８㎡

国　有　地　　網走営林署より有償借受け

所　　在　　美幌町字古梅国有林網走事業区２７林班ちりヲ小班

（2）建　　物

美幌商工会議所の所有する主たる建物及び物件

◎　美幌経済センター

ＲＣ造（一部ＳＲＣ造）　　３階建

１階　４５０．７８㎡（内　町所有　２９７．１６㎡、会議所所有

９３．０７㎡、共有　６０．５５㎡）

２階　４２４．８７㎡

３階　４５０．２４㎡　ＰＨ階２７．２５㎡

合　計　　１，３５３．１４㎡

◎　美幌峠レストハウス

鉄骨造　　２階建

１階　５６０．２０㎡

２階　５２３．６５㎡（内　町所有　４８８．６２㎡／会議所所有　３５．０３㎡）

合　計　　１，０８３．８５㎡

（3）施　　設

◎　美幌経済センター

美幌商工会議所の所有する経済センターを本町産業経済の発展並びに社会福祉のため、適当と認める集会行事に対し、美幌経済センター運営規程に基づき貸与した。

◎　美幌経済センター会議室使用状況

平成３０年４月１日～平成３１年３月３１日　　（　　）内は２９年度

月	第２研修室 役員室	大会議室Ａ	大会議室Ｂ	大会議室	合計
4	１８（１１）	０（０）	３（７）	１（０）	２２（１８）
5	１７（１３）	０（０）	７（５）	１（０）	２５（１８）
6	１８（１６）	２（２）	８（９）	２（２）	３０（２９）
7	１５（７）	１（０）	３（８）	０（２）	１９（１７）
8	９（１０）	０（０）	６（６）	１（１）	１６（１７）
9	１２（１４）	０（０）	６（７）	５（６）	２３（２７）
１０	１２（１２）	２（０）	７（８）	１（３）	２２（２３）
１１	１８（１６）	０（０）	４（７）	２（２）	２４（２５）
１２	８（１３）	１（１）	４（４）	１（３）	１４（２１）
1	３（１０）	０（０）	５（５）	０（１）	８（１６）
2	１３（１４）	０（０）	３（２）	０（３）	１６（１９）
3	１１（１８）	０（０）	３（３）	３（３）	１７（２４）
合計	１５４（１５４）	６（３）	５９（７１）	１７（２６）	２３６(２５４)

◎　貸　　室　　２　室
　　美幌建設業協会／美幌ロータリークラブ

◎　美幌峠レストハウス（㈱美幌峠物産館）

10. 関係団体への加入及び連携

（１）日本商工会議所

イ　所属委員会

・観光委員会　　委　　員

・地域活性化委員会　　委　　員

ロ　会議等出席

会　　議　　名	月　　日	出　席　者	場　所
日本商工会議所青年部 第 31 回北海道ブロック大会美幌大会	１０．　５	会　　頭	美 幌 町

（２）北海道商工会議所連合会

イ　所属委員会

・観光振興委員会　　副委員長

・産業振興委員会　　委　　員

・環境対策委員会　　委　　員

ロ　会議等出席

会　　議　　名	月　　日	出　席　者	場　所
東北海道商工会議所専務理事・事務局長会議	４．　５	専務理事他	釧 路 市
オホーツク管内商工会議所会頭会議	５．　８	会　頭　他	北 見 市
東北海道商工会議所会頭会議	５．１１	会　　頭	根 室 市
全道商工会議所専務理事会議	５．１４	専 務 理 事	札 幌 市
東北海道商工会議所連絡協議会要望活動	６．６～７	会　頭　他	札 幌 市
北海道商工会議所連合会通常会員総会	６．　７	会　頭　他	札 幌 市
全道商工会議所専務理事会議	８．２１	専 務 理 事	留 萌 市
北海道・東北商工会議所連絡協議会	９．　４	会　頭　他	旭 川 市
オホーツク管内商工会議所会頭会議	１０．　２	会　　頭	遠 軽 町
東北海道商工会議所専務理事・事務局長会議	１０．１１	専務理事他	網 走 市
全道中小企業相談所所長会議	１０．２３	深 田 次 長	北 見 市
全道商工会議所事務局長会議	１１．　９	深 田 次 長	森　　町
東北海道協議会テーマ別担当者会議	１１．　５	漆 原 亜 耶	紋 別 市
オホーツク管内商工会議所専務理事・事務局長会議	１．２３	専務理事他	温 根 湯
全道商工会議所専務理事会議	１．３０	専 務 理 事	札 幌 市
北海道商工会議所連合会会員総会	３．１５	会　頭　他	札 幌 市

ハ　大会・協議会等

・第６８回全道商工会議所大会

日　時　　平成３０年７月６・７日

場　所　　釧路市

出席者　　会　　頭　　後 藤 哲 也

副 会 頭　　中 川 寿 一

専務理事　　横 山 清 美

常 議 員　　古 舘 繁 夫・高 橋 清 文・加 藤 秀 二・上 西　　惠

川 上 勝 利

・第９８回東北海道商工会議所連絡協議会
日　時　　平成３０年５月１１日
場　所　　根室市
出席者　　会　　頭　後藤　哲也
　　専務理事　横山　清美
　　議　　員　種田　善夫・乙武　俊広・広岡　昭雄
　　事務局　河野　　聡

（３）その他の団体
北海道中小企業総合支援センター
中小企業オホーツク公和会
網走管内職業能力開発協会
美幌町防火管理連絡協議会
北海道火災共済協同組合
北海道中小企業共済協同組合
北見職安管内労働保険事務組合連合会
北海道社会保険協会北見支部
北海道ＩＬＯ協会北見地方支部
網走地方職業病防止対策連絡協議会
美幌観光物産協会
北見電信電話ユーザー協会
美幌地区危険物安全協会
美幌地区交通安全協会
エイチ・イー・エス推進機構
北見工業大学地域共同研究センター
東京農業大学生物産業学部協力会
エア・ドゥオホーツク友の会
オホーツク物産振興協議会
ベストウイズクラブ
北方圏センター

（４）町内下記団体の事務代行若しくは、その指導及び事業に協力した。
（公社）網走地方法人会美幌支部
美幌青色申告会
美幌町連合商店会
美幌自衛隊退職者雇用協議会
美幌警察官友の会
（協）スマッピーカードびほろ
（同）びほろ笑顔プロジェクト
（同）びほろ宅配・便利サービスプロジェクト

（5）諸会議等の出席

会　議　等　名　称	月　　日	出　席　者	場　　所
美幌観光和牛まつり役員会	４．　３	専務理事	役場
連合商店会役員会	４．　３	専務理事他	当所
東京美幌会	４．　７	会頭他	東京都
美幌駐屯地入隊式	４．　８	会頭他	駐屯地
美幌高校入学式	４．１０	会頭	美幌高校
職訓校修了式・入校式	４．１２	専務理事	職業訓練校
オリンピック町民報告会	４．２２	会頭	グランドホテル
通年雇用協議会総会	４．２３	会頭	当所
高校配置検討協議会	４．２４	専務理事	北見市
連合商店会役員会	４．２４	専務理事他	当所
産業・雇用施設説明会	４．２５	伊藤課長	網走市
資金決済法説明会	４．２６	深田次長	札幌市
暴力追放推進協議会総会	４．２７	専務理事	しゃきっとプラザ
女満別空港利用促進協議会幹事会	５．　９	専務理事	大空町
法人会役員会	５．　９	専務理事	当所
安心安全を語る会	５．１１	会頭	グランドホテル
連合商店会青年会例会	５．１４	深田次長	当所
青色申告会連合会総会	５．１６	河野係長	網走市
ジョブカフェ北見地域連絡会議	５．１６	深田次長	北見市
中部国際空港との意見交換会	５．１７	専務理事	大空町
スマッピーカード企画委員会	５．１８	深田次長	当所
法人会美幌支部総会	５．１８	専務理事	当所
北海道横断自動車道建設促進期成会	５．２２	中村副会頭	東京都
観光振興定例会議	５．２２	専務理事	役場
網走地方法人会総会	５．２３	専務理事	網走市
スマッピーカード理事会	５．２３	深田次長	当所
青少年育成協理事会・総会	５．２４	専務理事	マナビティセンター
生き活き商店街総会	５．２４	深田次長	肉の割烹　田村
美幌峠まつり	５．２７	会頭	美幌峠
女満別空港利用促進協議会総会	５．２８	会頭	北見市
観光和牛まつり実行委員会	５．２９	専務理事	役場
女満別空港ビル監査役会	５．３１	会頭	女満別空港ビル
美幌自衛隊退職者雇用協議会総会	６．　７	深田次長	当所
スマッピーカード企画委員会	６．　７	深田次長	当所
北海道駐屯地協議会意見交換会	６．　８	会頭	グランドホテル
商店会青年会例会	６．　８	深田次長	当所
スマッピーカード理事会	６．１１	深田次長	当所
管内指導員協議会	６．１２	伊藤課長	北見市
連合商店会役員会	６．１２	専務理事他	当所
女満別空港ビル取締役会	６．１３	会頭	女満別空港ビル
美幌警察官友の会役員会・定期総会	６．１３	会頭他	当所
戦没者追悼慰霊祭	６．１４	会頭他	しゃきっとプラザ
自衛官候補生修了式	６．２４	中川副会長	駐屯地
鈴木宗男を囲む夕べ	６．２４	専務理事	グランドホテル
エア・ドゥ オホーツク友の会役員会・総会	６．２６	会頭	網走市

女満別空港ビル株主総会	６．２７	会頭	湖南荘
サイバーセキュリティ研修会	６．２８	専務理事他	警察署
第４回まちゼミ実行委員会	６．２８	深田次長	当所
和牛まつり実行委員会	６．２９	専務理事	役場
さっぽろ美幌会総会	７．　１	中川副会頭	札幌市
農林水産省現地調査会	７．１０	専務理事他	当所
スマッピーカード企画委員会	７．１２	深田次長	当所
美幌観光和牛まつり役員会	７．１２	専務理事	役場
駐屯地記念式典	７．１６	会頭他	駐屯地
まちゼミ打合せ	７．１８	深田次長	当所
経営発達支援事業評価会	７．１８	専務理事他	当所
公立高校配置検討会	７．１９	専務理事	北見市
観光振興定例会	７．２３	専務理事	役場
女満別空港協議会要望	７．２６	会頭	東京都
連合商店会役員会	７．３０	深田次長	当所
みどりの村ふれあいまつり実行委員会	８．　６	専務理事	グリーンビレッジ
まちゼミ打合せ	８．　６	深田次長	当所
手作り出店実行委員会	８．　９	専務理事	しゃきっとプラザ
まちゼミ打合せ	８．２１	深田次長	当所
オホーツク中小企業支援ネットワーク会議	８．２１	伊藤課長	網走市
奥野総務副大臣視察	８．２３	長岡副会頭	当所
スマッピーカード企画委員会	８．２３	深田次長	当所
信用保証協会意見交換会	８．２４	伊藤課長	北見市
冬まつり実行委員会	８．２７	専務理事	当所
町民会館オープニングセレモニー	９．　１	会頭	町民会館
武部勤氏受賞祝賀会	９．　２	会頭	ホテル黒部
スマッピーカード理事会	９．１３	深田次長	当所
駐屯地慰霊祭	９．２２	会頭	駐屯地
ワタミ峠牧場開業式	９．２４	会頭	町民会館
連合商店会歌謡ショー	９．２７	長岡副会頭	びほーる
管内指導員協議会	１０．　３	伊藤課長	紋別市
第５旅団記念式典	１０．　７	会頭他	帯広市
美高教育振興業議会設立総会	１０．１２	会頭	しゃきっとプラザ
観光振興定例会議	１０．１６	専務理事	役場
青年部役員会冬まつりイベント部会	１０．１８	専務理事	当所
美幌峠魅力発信イベント	１０．１９	専務理事	美幌峠
まちゼミフォーラム	１０．２７	深田次長	紋別市
冬まつり実行委員会	１０．２９	専務理事	当所
網走南部森林管理署打合せ	１１．　１	専務理事	小清水町
オホーツク財団豆フェス	１１．　２	専務理事	北見市
保険連携推進連絡会	１１．　６	深田次長	北見市
法人会役員会	１１．　９	専務理事	じょっぱり
観光物産協会との懇談	１１．　９	会頭他	当所
自衛隊退職予定者企業説明会	１１．１５	会頭他	当所
北海道産業貢献賞贈呈式	１１．１６	会頭	京王プラザ
第一特科群創隊 66 周年	１１．１８	会頭	千歳市
観光連絡担当会議	１１．１９	伊藤課長	札幌市

観光振興定例会議	１１．１９	専務理事	役場
連合商店会正副会長会議	１１．２１	深田次長	当所
スマッピーカード企画委員会	１１．２１	深田次長	当所
新穀勤労感謝祭	１１．２３	会頭他	美幌神社
関係人口創出事業モデル事業	１１．２４	専務理事	当所、美幌高校
北海道開発局長・知事との政策懇談会	１１．２７	会頭	札幌市
オホーツク地域６次産業化推進検討会	１１．２８	専務理事	北見市
美幌高校教育振興対策会議	１１．２９	会頭	町民会館
北海道アスパラフェア	１１．３０	専務理事	グランドホテル
女満別空港ビル監査役会	１２．　４	会頭	女満別空港ビル
スマッピーカード理事会	１２．　５	深田次長	当所
オホーツクブランド認証式	１２．　６	長岡副会頭	ホテル黒部
防衛省東京美幌会	１２．　８	会頭	東京都
札幌美幌会	１２．　９	会頭	札幌市
観光物産協会との懇談	１２．１１	会頭他	当所
観光和牛まつり実行委員会	１２．１１	専務理事	役場
女満別空港ビル取締役会	１２．１３	会頭	グランドホテル
商店会青年会例会	１２．１４	深田次長	ワンダー
冬まつりイベント部会	１２．１７	専務理事	当所
冬まつり実行委員会	１２．１８	専務理事	当所
ノーステック財団連携会議	１２．２０	専務理事	根室市
スマッピーカード企画委員会	１２．２１	深田次長	当所
金融懇談会	１２．２５	専務理事他	当所
新年交礼パーティー	１．　４	会頭他	グランドホテル
美幌建設業協会新年交礼会	１．　５	会頭	グランドホテル
消防出初式	１．　６	会頭	消防署前
駐屯地成人祝賀会	１．１０	会頭	駐屯地
ロータリー新年家族例会	１．１０	会頭	グランドホテル
成人の集い	１．１３	会頭	びほーる
自衛隊家族会美幌地区懇談会	１．２０	会頭	町民会館
スマッピーカード企画委員会	１．２１	深田次長	当所
管内経営指導員連絡協議会	１．２１	伊藤課長	網走市
税務指導所事務連絡会議	１．２３	伊藤課長	網走市
自治会連合会新春交礼会	１．２４	会頭	グランドホテル
高橋道議新春の集い	１．２５	会頭他	グランドホテル
生き活き商店街新年会	１．２５	深田次長	肉の割烹田村
オホーツクの未来を拓くみちフォーラム	２．　５	会頭	端野町
連合商店会役員会	２．　５	深田次長	当所
中央商店会新年会	２．　９	専務理事他	肉の割烹　田村
連合商店会役員会	２．１５	専務理事他	当所
鈴木宗男新春交礼会	２．１５	会頭	グランドホテル
スマッピーカード理事会	２．１５	深田次長	当所
自衛隊入隊予定者を励ます会	２．１６	会頭他	町民会館
観光振興定例会議	２．１８	専務理事	役場
アクサ共済フォーラム	２．２６	会頭他	じょっぱり
北見産業保健センター運営協議会	２．２７	専務理事	北見市
スマッピーカード総会	２．２７	深田次長	当所

美幌高校卒業式	３．　１	会頭	美幌高校
連合商店会青年会研修会	３．　４	深田次長	当所
ふるさと納税打合せ	３．　４	専務理事	当所
カントリーサイン変更セレモニー	３．１３	会頭	美幌峠
美幌高等学校評議員会	３．１４	専務理事	美幌高校
スマッピー研修会	３．１４	深田次長	当所
豊穣祈願祭	３．１７	会頭他	美幌神社
網走地方法人会理事会	３．２０	専務理事	網走市
ベトナム協会オホーツク設立総会	３．２１	中川副会頭	ホテル黒部
美幌きたしん会総会	３．２６	専務理事	グランドホテル
冬まつり実行委員会	３．２６	専務理事	当所
１０１特科大隊長表敬	３．２６	会頭	しゃきっとプラザ
スマッピーカード企画委員会	３．２８	深田次長	当所
美幌駐屯地業務隊長表敬	３．２９	会頭	しゃきっとプラザ
わくわくドキドキパーティー	３．２９	会頭	グランドホテル

11. そ　の　他

（１）人　　口　　１９，３１６人（平成３１年３月３１日現在）
（２）商工業者　　９４１事業所（事業所統計）
（３）小規模事業者数　　６７０事業所（事業所統計）